

モクレポ



令和8年1月

No.52

特集

- 令和8年度林野庁関係予算概算決定及び令和7年度補正予算の概要
- 令和8年度林野庁関係税制改正事項の概要
- 建築物木材利用促進協定を締結 株式会社イトーキ×国（農林水産省）
- 全国のプレカット工場に関する実態調査

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

- 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
- 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
- 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

特集

1 令和8年度林野庁関係予算概算決定及び令和7年度補正予算の概要	…1
2 令和8年度林野庁関係税制改正事項の概要	…2
3 建築物木材利用促進協定を締結 株式会社イトーキ×国（農林水産省）	…4
4 全国のプレカット工場に関する実態調査	…5

01

基礎的指標

1 新設住宅着工戸数	…6
2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積	…7
3 木材産業の業況	…9
4 USドル及びユーロ為替相場	…10
5 米民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…11
6 中国の木材輸入量の動向	…12

02

木材価格情報

1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…13
2 木材価格（農林水産統計）	…15

03

木材需給情報

1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…26
2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…27
3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…28
4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…29
5 素材生産量	…30
6 木材生産の産出額	…31

04

林産物輸出入情報

1 林産物輸出額	…32
2 木材輸出額	…33
3 木材輸入額	…34
4 木材輸入量	…35
5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…41

05

特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量	…42
2 特用林産物の産出額	…43
3 特用林産物の輸出入量	…44
4 特用林産物の輸出額	…45
5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	…48
6 きのこ類の卸売数量・単価	…49

06

セミナー・イベント情報

1月中旬以降の開催情報	…50
-------------	-----

お知らせ

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）	…52
企業と地域の価値共創によるネイチャーボジティブ実現に向けて～企業と森のマッチングセミナー～	…53
令和7年度森ハブシンポジウム～地域ぐるみで実現する林業の未来～	…54
令和7年度スマート林業機械・木質系新素材シンポジウム～新技術の開発・実証が拓く林業の未来～	…55
里山広葉樹利活用推進シンポジウム「森の彩を暮らしへ」	…56
山村と企業をつなぐフォーラム～企業の人的資本経営に効く森のプログラム活用法～	…57
クリーンウッド法 木材の合法性確認を支援します！	…59
ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…60
農林漁業信用基金の林業信用保証のご案内	…61
みどり認定を受けてみませんか？	…62
森林保険に関するお知らせ	…64
企業における森のプログラム活用 普及動画＆パンフレットのご案内	…65

特集-1 令和8年度林野庁関係予算概算決定及び 令和7年度補正予算の概要

- 2025年12月26日に令和8年度予算が概算決定。また、同年12月16日に令和7年度補正予算が成立。
- 令和8年度林野庁関係予算については、令和8年度概算決定額3,112億円（対前年度比101.4%）と、令和7年度補正追加額1,419億円を合わせて、総額4,532億円を計上。

■ 令和8年度 林野庁関係予算の概要

区分	令和7年度 予算額	令和8年度 概算決定額	令和7年度 補正追加額
公共事業費 (対前年度比)	1,973 億円	1,992 101.0%	1,155 億円
一般公共事業費 (対前年度比)	1,880	1,899 101.0%	863
治山事業費 (対前年度比)	625	628 100.5%	340
森林整備事業費 (対前年度比)	1,256	1,271 101.2%	523
災害復旧等事業費 (対前年度比)	93	93 100.0%	293
非公共事業費 (対前年度比)	1,095	1,120 102.3%	264
合計 (対前年度比)	3,068	3,112 101.4%	1,419

注1:林野公共関係予算の総合計は2,814億円
 ・林野公共事業
 (令和8年度概算決定):1,899億円
 ・林野公共事業
 (令和7年度補正):863億円
 ・路網の整備・機能強化対策
 (非公共(令和8年度概算決定)
 令和7年度補正):52億円
 2:左記のほか、農山漁村地域整備交付金
 に、林野関係事業を措置している。
 3:金額は、関係ベース。
 4:計数は、四捨五入のため、端数において
 合計とは一致しないものがある。

■ 令和8年度 林野庁関係予算の重点事項

2050年ネット・ゼロ等に貢献する「森の国・木の街」の実現に向けた 森林資源循環利用施策の総合的な展開

○ 川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進 <ul style="list-style-type: none"> 林業経営体への森林の集積・集約化、路網の整備・機能強化、木材加工流通施設の整備、スマート林業技術の実装、担い手の育成・確保等による森林の循環利用の推進、「森業」の振興などを通じた山村地域の活性化 JAS構造材やCLT等による国産材への転換・木造化等の推進 	森林・林業・木材産業 グリーン成長総合対策 【R8概算決定】 154億円(144億円) 【R7補正】 (林業・木材産業国際競争力強化総合対策) 450億円 (花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策) 56億円
○ 森林吸收源の機能強化、国土強靭化や森林の集積・集約化に向けた間伐や再造林、路網整備、林野火災対策、クマ・シカ等対策、花粉発生源対策にも資するスギ人工林の伐採・植替え等を推進	森林整備事業<公共> 【R8概算決定】 1,271億円(1,256億円) 【R7補正】 523億円
○ 能登半島の複合災害等の教訓を踏まえた応急対策の強化や施工性の高い工種・工法の導入促進など、国土強靭化に向けた取組を推進	治山事業<公共> 【R8概算決定】 628億円(625億円) 【R7補正】 340億円

注: 各項目の()内は、令和7年度予算額

令和8年度林野庁関係予算の詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/rinsei/yosankesan/R8kettei.html>



特集-2 令和8年度林野庁関係税制改正事項の概要

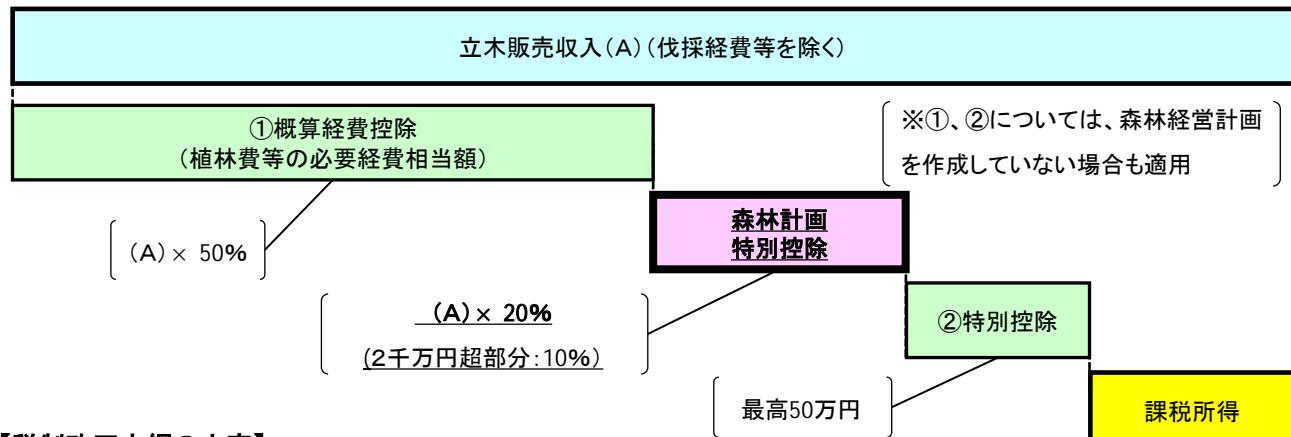
- 2025年12月26日に令和8年度税制改正大綱が閣議決定。林野庁関係では5件の特例措置について延長。

①山林所得に係る森林計画特別控除(収入金額の20%の控除等)の2年延長 【所得税】

【特例の概要】

個人が所有する森林につき、森林経営計画に基づいて山林を伐採又は譲渡した場合、山林所得の計算上、その収入金額から伐採・搬出等の必要経費を控除した残額の20%(収入金額が2,000万円を超える部分については10%)に相当する金額を控除。

【制度のイメージ(課税山林所得の計算)】



【税制改正大綱の内容】

特例措置の適用期限を2年延長する。(2028年分の山林所得まで)

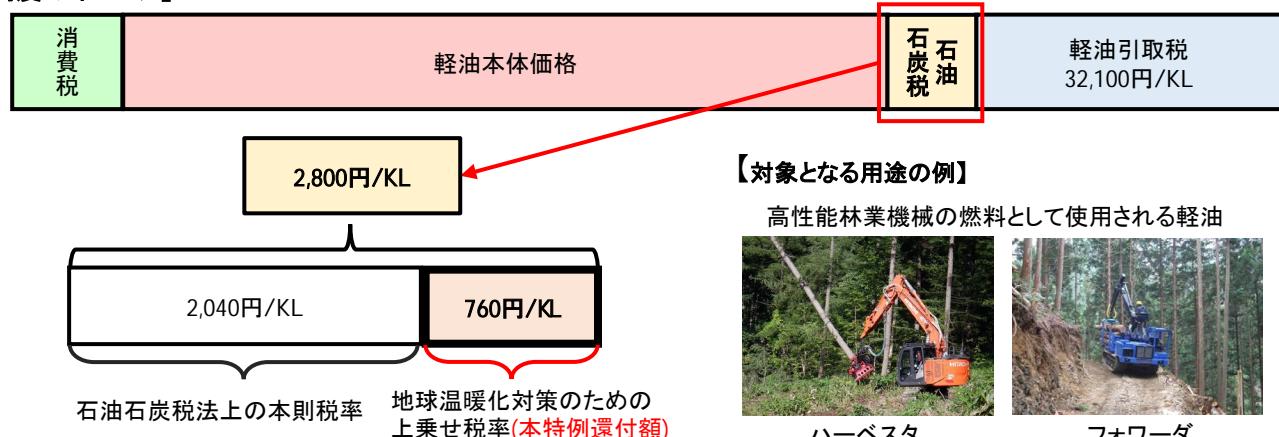
②農林漁業用軽油に対する石油石炭税(地球温暖化対策のための課税の特例による上乗せ分)の還付措置の3年延長 【石油石炭税】

【特例の概要】

農林漁業用軽油※として使用している軽油に課せられている石油石炭税(2,800円/KL)のうち、地球温暖化対策のための課税の特例のための上乗せ税率(760円/KL)として課税されている分について、軽油の製造者等に対して還付され、農林漁業者への販売価格へ反映。

※林業の用途では、高性能林業機械で使用する軽油が対象。

【制度のイメージ】



【税制改正大綱の内容】

特例措置の適用期限を3年延長する。(2029年3月31日まで)

③輸出促進法に基づく輸出事業計画の認定を受けた場合の輸出事業用資産の割増償却の2年延長

【所得税・法人税】

【特例の概要】

輸出促進法に基づく輸出事業計画を策定し、その認定を受けた認定輸出事業者が策定した輸出事業計画に従って機械装置、建物等を取得等した場合、当該資産について、
① 機械装置は30%
② 建物及びその附属設備並びに構築物は35%
で5年間割増償却が可能。

【特例の要件】

導入した機械装置、建物等における輸出向け割合が年度ごとに定める一定の割合以上であること 等

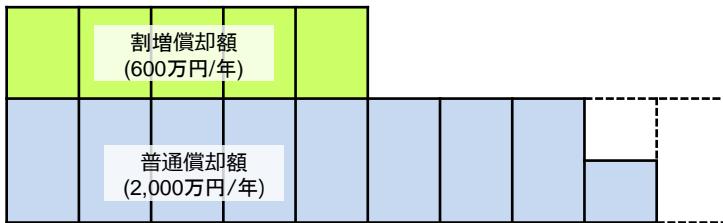
年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
割合	15%	20%	25%	30%	40%	50%

【税制改正大綱の内容】

特例措置の適用期限を2年延長する。(2028年3月31日まで)

【制度のイメージ】

(例) 2億円の製用設備(耐用年数10年)を導入した場合、設備導入後5年間ににおいて、2,000万円/年の普通償却額に加え、600万円/年※1の割増償却が可能となり、約139万円/年※2の法人税が軽減。



1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目

※1 普通償却額(2,000万円) × 割増償却率(30%) = 600万円

※2 割増償却額(600万円) × 法人税率(23.2%) = 139.2万円
→5年間で696万円

④バイオ燃料製造事業者が取得したバイオ燃料製造設備に係る課税標準の特例措置(3年間、1/2控除等)の2年延長

【固定資産税】

【特例の概要】

バイオ燃料法に基づく認定計画を受けたバイオ燃料製造業者が取得したバイオ燃料製造設備に係る固定資産税の課税標準について、取得後3年間、ガス製造設備については2分の1、バイオエタノール及びバイオディーゼル燃料製造設備については3分の2、木質固体燃料の製造設備については4分の3に軽減。

(燃料製造設備導入には多額の初期投資を伴うため、導入初期の固定資産税を軽減することにより支援)

【税制改正大綱の内容】

木質固体燃料製造設備の適用対象を中小事業者等が取得するものに限定し、課税標準を価格の3/4→5/6とし、脂肪酸メチルエステル製造設備に係る課税標準を価格の2/3→3/4とした上、その適用期限を2年延長する。
(2028年3月31日まで)

【制度のイメージ】

◆原料(例)



⑤東日本大震災に関する特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書の非課税措置の5年延長

【印紙税】

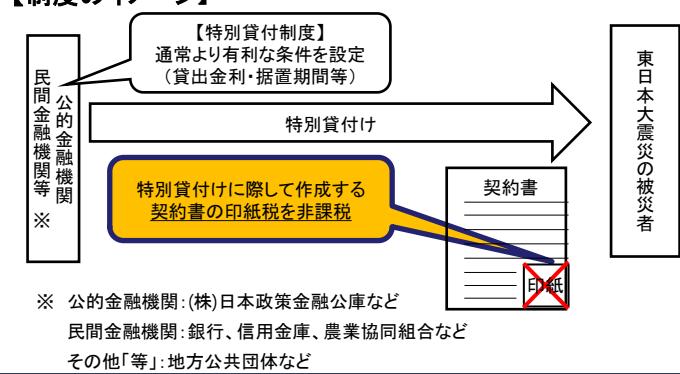
【特例の概要】

東日本大震災の被災者に対して、公的貸付機関や民間金融機関等が行う特別貸付けに係る消費貸借に関する契約書については、印紙税を非課税。

【税制改正大綱の内容】

特例措置の適用期限を5年延長する。(2031年3月31日まで)

【制度のイメージ】



税制の概要につきましては、次のURLをご覧ください。

【1】 https://www.maff.go.jp/j_aid/zei_sei/rin/index.html (①、②、④関係)

【2】 https://www.maff.go.jp/j_aid/zei_sei/yusyutsu/index.html (③関係)

【3】 https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/sai_gai/hi_gashi_ni_hon/tokurei/pdf/inshi_01.pdf

(⑤関係_国税庁「東日本大震災により被害を受けられた方が作成する契約書等に係る印紙税の非課税措置について」)



- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省は、2025年12月18日に国として28件目となる協定を株式会社イトーキと締結。

■ 株式会社イトーキとの協定の概要

協定名 : 非住宅建築物の内装木質化に関する建築物木材利用促進協定

協定期間 : 2025年12月18日～2030年12月31日

対象区域 : 全国

主な取組:

- 2030年までに設計・施工を手掛ける非住宅空間の内装木質化において原則、国産材を利用することとし、国産材利用量を過去5年間の726m³から今後5年間で3,250m³まで増やす。
- 内装木質化の際には、机・椅子・テーブルや収納棚などの家具や什器についても積極的に木材を利用する。
- 内装木質化に利用する木材については、自然環境の保全に配慮した林業・木材産業の持続的かつ健全な発展に貢献するため、合法性確認木材等を利用する。



【協定締結の様子】

左から

(株)イトーキ 小島 氏、湊 代表取締役社長、
根本 農林水産副大臣、小坂 林野庁長官



国産材を利用した
イトーキ社内の木質空間



国産のクリ材を採用したテーブル「シルタ」



国産のクリ材を採用した折り畳み椅子
「クロッサWOOD」
(ウッドデザイン賞2025 林野庁長官賞)

①建築物木材利用促進協定制度の詳細

https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki_dukai/mokuri_kyoutei/index.html

②これまで国が締結した協定の詳細

https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki_dukai/mokuri_kyoutei/zisseki.html



①

②

特集-4 全国のプレカット工場に関する実態調査

- 林野庁は、都道府県を通じて、全国のプレカット工場を対象とするアンケート調査を実施。
- プレカット工場の ①国産材利用状況、②JAS材利用状況、③請負形態別の加工量等について、工場の規模等別に調査結果をとりまとめ。
- 大規模工場では国産材利用割合が低く資材費込みの割合が高いことから、国産材利用拡大の可能性あり。

■ 調査概要及び回答工場の概況

- 対象：都道府県が把握しているプレカット工場
370工場のうち回答のあった313工場
(回答率85%)
- 実施時期：2025年7～8月
- 調査内容：2024年の事業実績
(国産材利用状況、JAS材利用状況、
出荷先別加工量、請負形態別加工量、
非住宅建築物の受注の有無)

図1 回答工場の概況

工場数 (計313)	40工場 (13%)	152工場 (49%)	121工場 (39%)
木材入荷量 (計397万m ³)	157万m ³ (40%)	200万m ³ (50%)	40万m ³ (10%)
加工量 (計825万坪)	396万坪 (48%)	374万坪 (45%)	55万坪 (7%)

■ 大規模工場 (加工量5万坪以上/年) ■ 中規模工場 (〃1～5万坪未満) ■ 小規模工場 (〃1万坪未満)

■ 調査結果

① 国産材利用状況(図2)

木材入荷量のうち国産材の割合は、大規模43%、中規模41%、小規模55%。小規模で国産材の割合が高かった。

② JAS材利用状況(図3)

木材入荷量のうち、JAS材の割合は、大規模63%、中規模56%、小規模45%。大規模になるほどJAS材の割合が高い。

③ 請負形態別加工量(図4)

加工量のうち資材費込みの割合は、大規模90%、中規模81%、小規模68%。大規模になるほど資材費込みの割合が高い。

図2 国産材利用状況

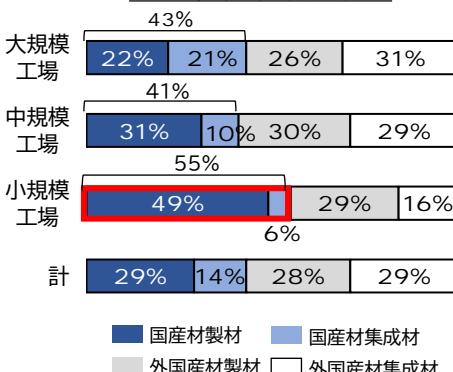


図3 JAS材利用状況

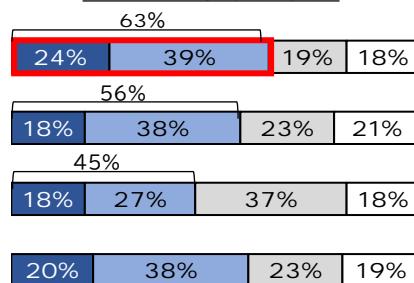
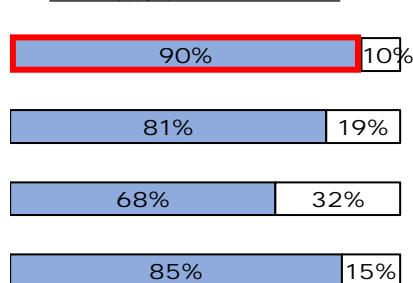


図4 請負形態別加工量



※資材費込み：自ら木材を調達し、顧客からの注文を受けて加工した製品を資材費込みで販売する業態
※賃加工：工務店等から持ち込まれた木材の加工のみを請け負う業態

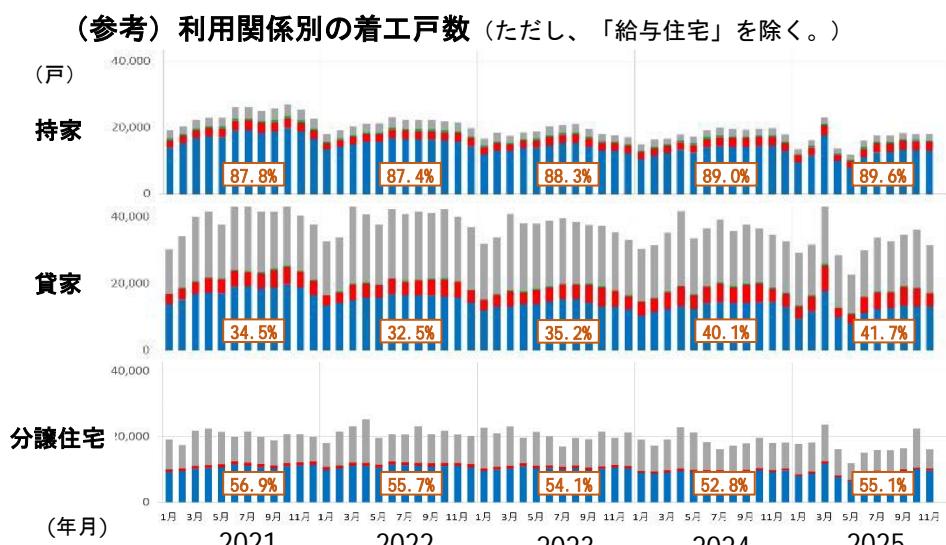
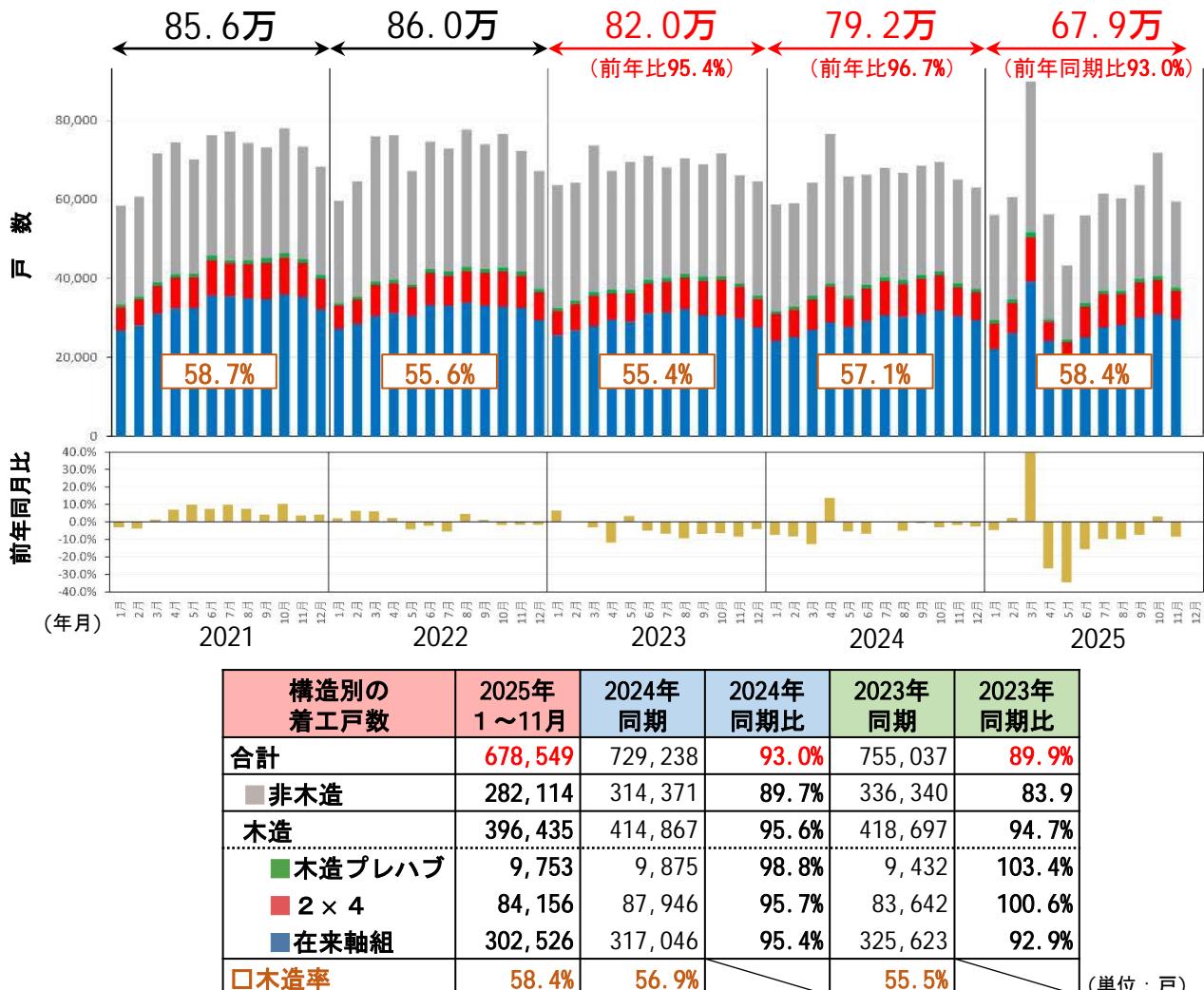
■ 考察

- 小規模工場ほど、木材入荷量における国産材の割合、特に国産材製材の割合が高く、大規模工場ほどJAS材や集成材の割合が高い。
- 小規模工場は、全体工場数の4割を占めるものの、木材入荷量や加工量に占める割合は1割程度で、賃加工の請負も多い。
- 中・大規模工場は、木材入荷量と加工量の9割以上を占めるとともに、資材費込みの請負が多い。
- 大規模工場ほど国産材利用割合が低く資材費込みの割合が高いので、国産材利用拡大の可能性あり。

「全国のプレカット工場における実態調査」の詳細は、次のURLをご覧ください
<https://www.ryna.maff.go.jp/j/mokusan/rynahp/attach/pdf/zigyousya-54.pdf>



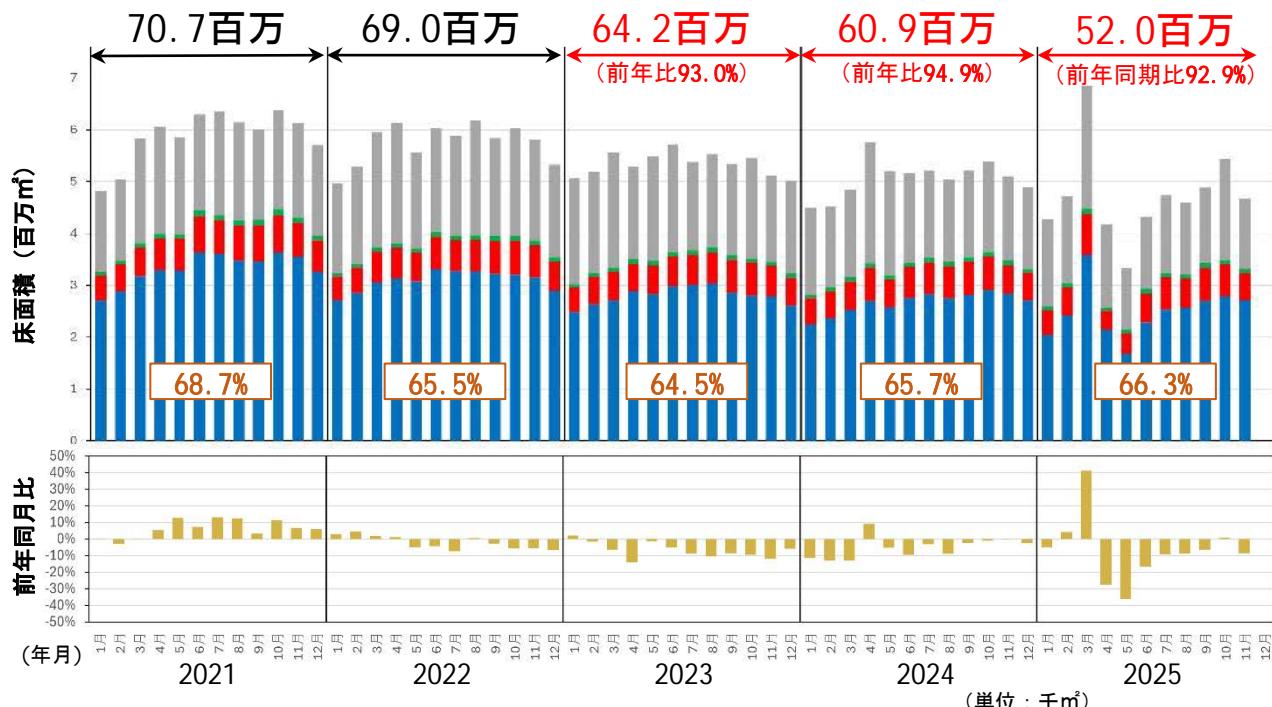
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.7%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～11月の新設住宅着工戸数は、67.9万戸（前年同期比93.0%）、このうち木造住宅は、39.6万戸（同95.6%）。



資料：国土交通省「住宅着工統計」
※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいています。

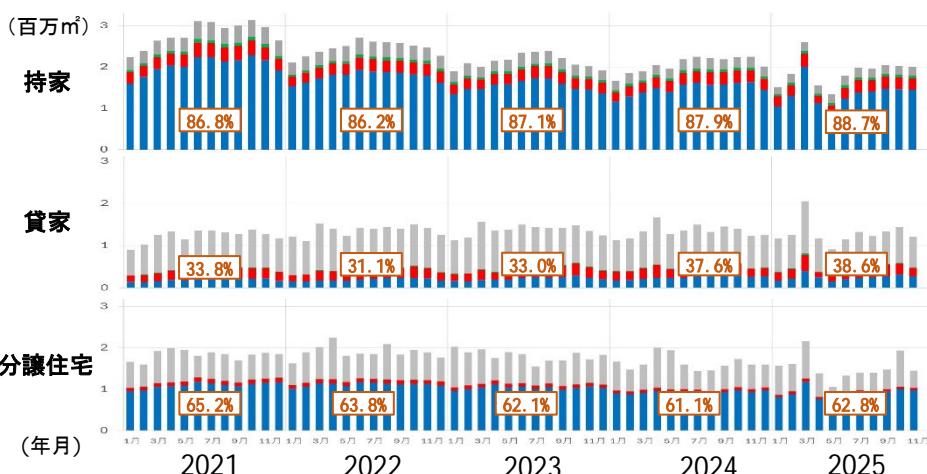
基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万m²（前年比94.9%）、このうち木造住宅は、40.0百万m²（同96.5%）。
- 2025年1～11月の新設住宅着工床面積は、52.0百万m²（前年同期比92.9%）、このうち木造住宅は、34.5百万m²（同94.1%）。



構造別の着工床面積	2025年1～11月	2024年同期	2024年同期比	2023年同期	2023年同期比
合計	52,005	55,985	92.9%	59,160	87.9%
■非木造	17,529	19,329	90.7%	20,964	83.6%
木造	34,476	36,656	94.1%	38,196	90.3%
■木造プレハブ	925	925	100.1%	898	103.0%
■2×4	6,102	6,414	95.1%	6,288	97.0%
■在来軸組	27,449	29,318	93.6%	31,010	88.5%
□木造率	66.3%	65.5%		64.6%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

<参考>非居住用建築物着工床面積

(単位:千m²、%)

年次	月	合計	構造別		
			木造	非木造	
				前年比	前年比
2021年	1	3,364	113	246	108
	2	3,345	93	241	105
	3	4,272	115	287	103
	4	4,207	103	347	111
	5	4,277	105	307	119
	6	4,275	113	327	94
	7	4,082	106	344	107
	8	3,127	85	299	81
	9	3,700	95	307	74
	10	5,328	147	341	85
	11	3,737	111	293	85
	12	4,747	133	281	91
2022年	1	3,237	96	214	87
	2	3,711	111	223	93
	3	3,627	85	244	85
	4	4,866	116	285	82
	5	3,920	92	318	104
	6	4,788	112	349	107
	7	4,983	122	346	101
	8	3,980	127	327	109
	9	3,589	97	354	115
	10	3,599	68	300	88
	11	3,512	94	299	102
	12	3,391	71	256	91
2023年	1	3,898	120	216	101
	2	3,570	96	224	100
	3	2,803	77	226	93
	4	4,804	99	306	107
	5	3,254	83	325	102
	6	3,148	66	315	90
	7	3,612	72	278	80
	8	3,523	89	332	102
	9	3,617	101	342	97
	10	4,622	128	292	97
	11	3,170	90	297	99
	12	3,426	101	254	99
2024年	1	3,269	84	199	92
	2	3,105	87	192	86
	3	3,242	116	212	94
	4	4,045	84	272	89
	5	2,874	88	297	91
	6	3,394	108	293	93
	7	3,294	91	285	103
	8	3,053	87	273	82
	9	3,480	96	286	84
	10	3,361	73	279	96
	11	3,149	99	293	99
	12	2,935	86	255	100
2025年	1	2,487	76	201	101
	2	3,181	102	223	116
	3	3,474	107	338	159
	4	4,085	101	300	110
	5	3,531	123	183	62
	6	2,922	86	236	81
	7	2,612	79	291	102
	8	2,578	84	239	88
	9	3,379	97	268	94
	10	3,093	92	298	107
	11	2,360	75	269	92
2021年計		48,461	110	3,620	95
2022年計		47,203	97	3,515	97
2023年計		43,447	92	3,407	97
2024年計		39,201	90	3,136	92
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105
	第2四半期	12,759	107	981	107
	第3四半期	10,909	96	950	86
	第4四半期	13,812	131	915	87
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88
	第2四半期	13,574	106	952	97
	第3四半期	12,552	115	1,027	108
	第4四半期	10,502	76	855	93
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98
	第2四半期	11,206	83	946	99
	第3四半期	10,752	86	952	93
	第4四半期	11,218	107	843	99
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91
	第2四半期	10,313	92	862	91
	第3四半期	9,827	91	844	89
	第4四半期	9,445	84	827	98
2025年	第1四半期	9,142	95	762	126
	第2四半期	10,538	102	719	83
	第3四半期	8,569	87	798	95

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3

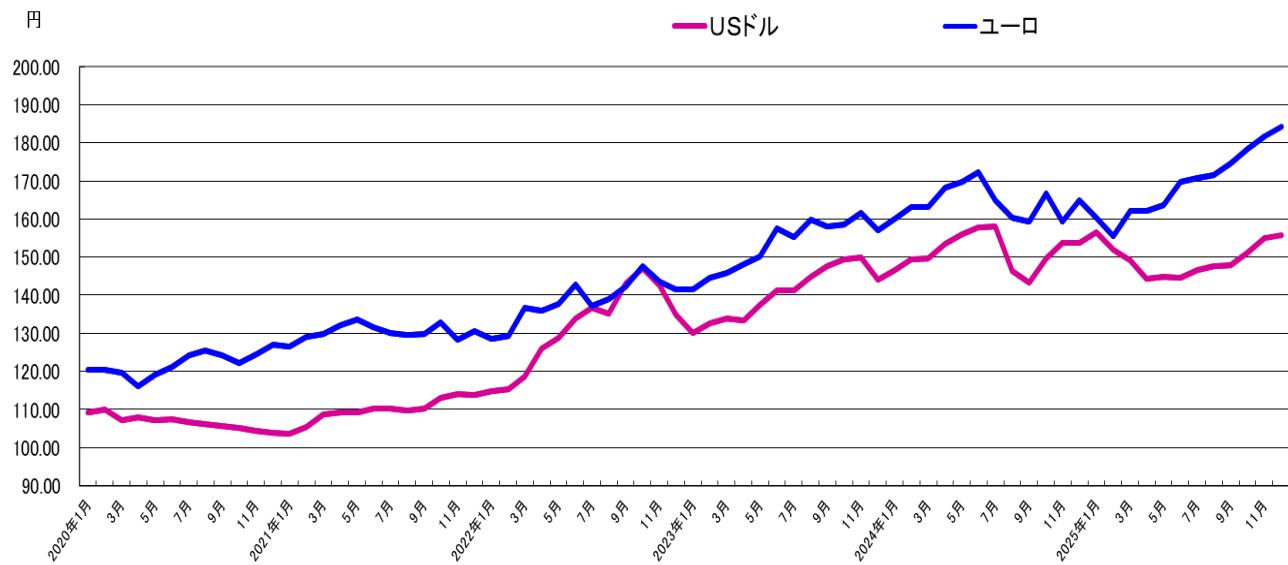
木材産業の業況

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～11月の木材産業の倒産件数は32件（前年同期比139%）、負債金額は10,040百万円（同388%）。

年・月		企業倒産状況					
		全 企 業			木材・木製品製造業		
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50
	2	459	103	70,989	105	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133
	4	486	102	81,253	97	2	50
	5	524	111	87,380	52	1	100
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100
	9	599	119	144,871	159	1	50
	10	596	114	86,995	88	1	-
	11	581	114	115,589	123	1	-
	12	606	120	79,172	85	1	100
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300
	2	577	126	96,580	136	1	-
	3	809	136	147,434	87	4	100
	4	610	126	203,861	251	3	150
	5	706	135	278,734	319	2	200
	6	770	141	150,947	12	3	-
	7	758	153	162,137	192	3	-
	8	760	154	108,377	97	2	200
	9	720	120	691,942	478	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100
	12	810	134	103,228	130	5	500
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33
	2	712	123	139,596	145	1	100
	3	906	112	142,252	96	2	50
	4	783	128	113,423	56	4	133
	5	1,009	143	136,769	49	4	200
	6	820	106	109,879	73	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100
	8	723	95	101,370	94	2	100
	9	807	112	132,754	19	1	-
	10	909	115	252,913	82	1	-
	11	841	104	160,223	169	4	400
	12	842	104	194,030	188	2	40
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100
	2	764	107	171,277	123	3	300
	3	853	94	98,586	69	5	250
	4	828	106	102,802	91	5	125
	5	857	85	90,389	66	4	100
	6	848	103	105,703	96	1	-
	7	961	101	167,035	21	4	133
	8	805	111	114,373	113	0	-
	9	873	108	112,470	85	2	200
	10	965	106	127,521	50	5	500
	11	778	93	82,403	51	2	50
	2022年計	6,428	107	2,331,443	203	13	68
2022年	2023年計	8,690	135	2,402,645	103	27	208
	2024年計	10,006	115	2,343,538	98	25	93
	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300
	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200
	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100
2024年	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117
	第1四半期	2,457	106	391,312	108	9	225
	第2四半期	2,533	97	298,894	83	10	125
2025年	第3四半期	2,639	106	393,878	39	6	100

資料：東京商エリサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年12月の為替相場は、1ドル155.88円、1ユーロ184.33円。



(単位:円)

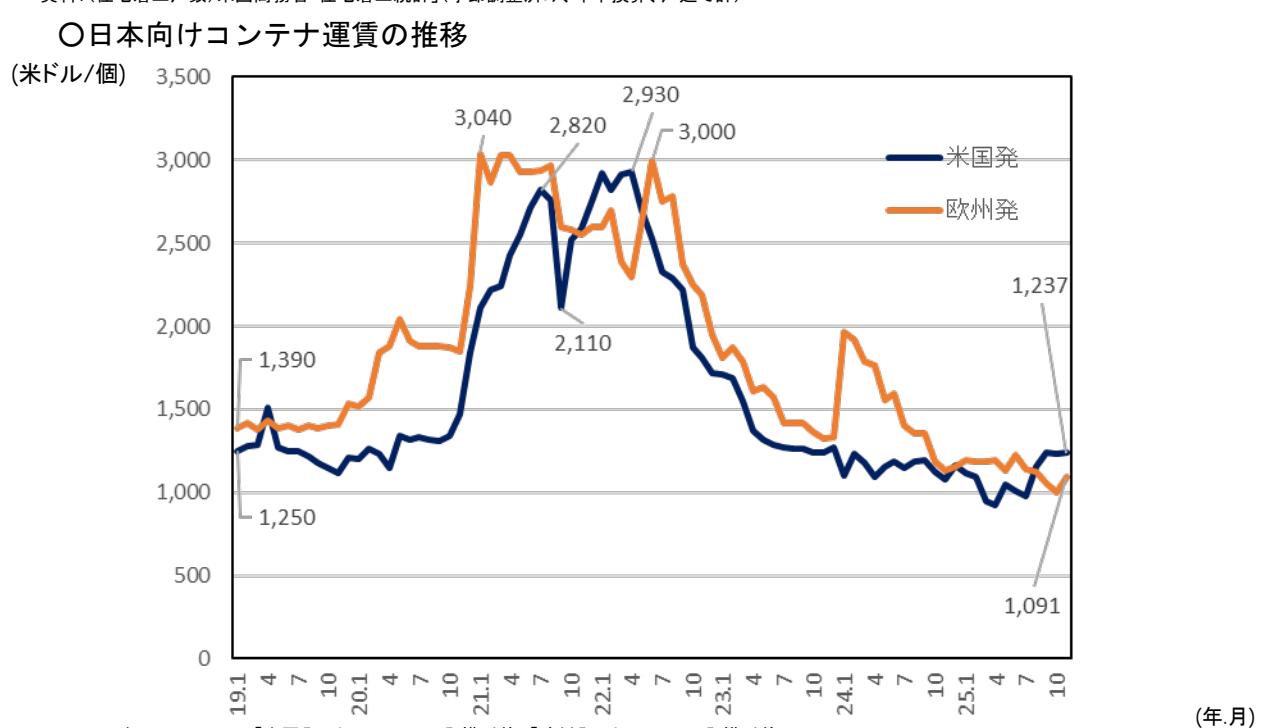
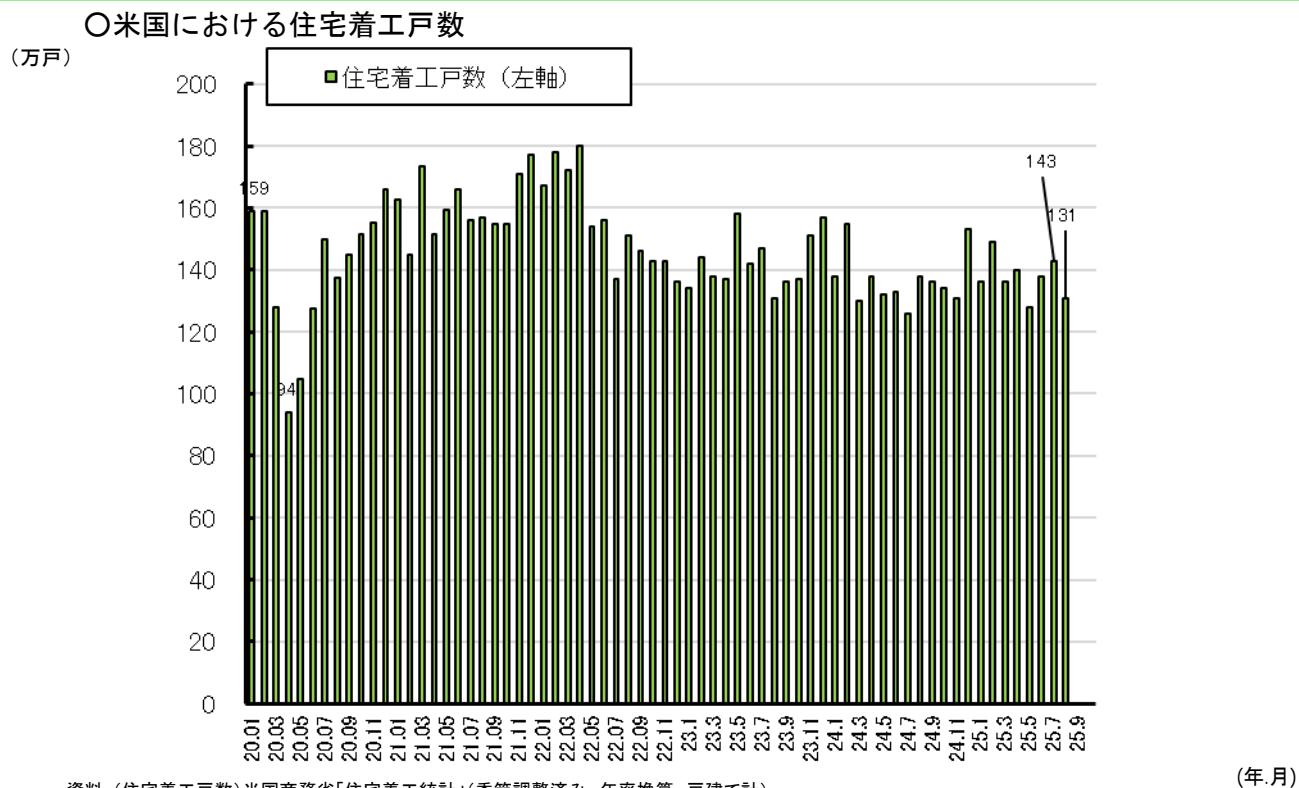
年月	USドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
	109.96	120.32
	107.29	119.55
	107.93	116.00
	107.31	119.13
	107.56	121.08
	106.78	124.13
	106.04	125.47
	105.74	124.17
	105.24	122.14
	104.40	124.38
	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
	105.36	129.15
	108.65	129.80
	109.13	131.99
	109.19	133.74
	110.11	131.58
	110.29	130.11
	109.84	129.69
	110.17	129.86
	113.10	132.77
	114.13	128.41
	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
	115.20	129.34
	118.51	136.70
	126.04	135.83
	128.78	137.76
	133.86	142.67
	136.63	137.25
	135.24	139.03
	143.14	142.32
	147.01	147.59
	142.44	143.58
	134.93	141.47

(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
	132.68	144.61
	133.85	145.72
	133.33	148.04
	137.37	150.04
	141.19	157.60
	141.21	155.35
	144.77	159.84
	147.67	158.00
	149.53	158.66
	149.83	161.51
	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
	149.42	163.25
	149.63	163.24
	153.43	168.12
	156.13	169.78
	157.82	172.33
	158.06	164.89
	146.23	160.44
	143.38	159.43
	149.63	166.73
	153.72	159.20
	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
	151.96	155.60
	149.18	162.08
	144.39	162.17
	144.75	163.57
	144.50	169.66
	146.71	170.75
	147.67	171.47
	147.94	174.47
	151.28	178.31
	155.12	181.60
	155.88	184.33

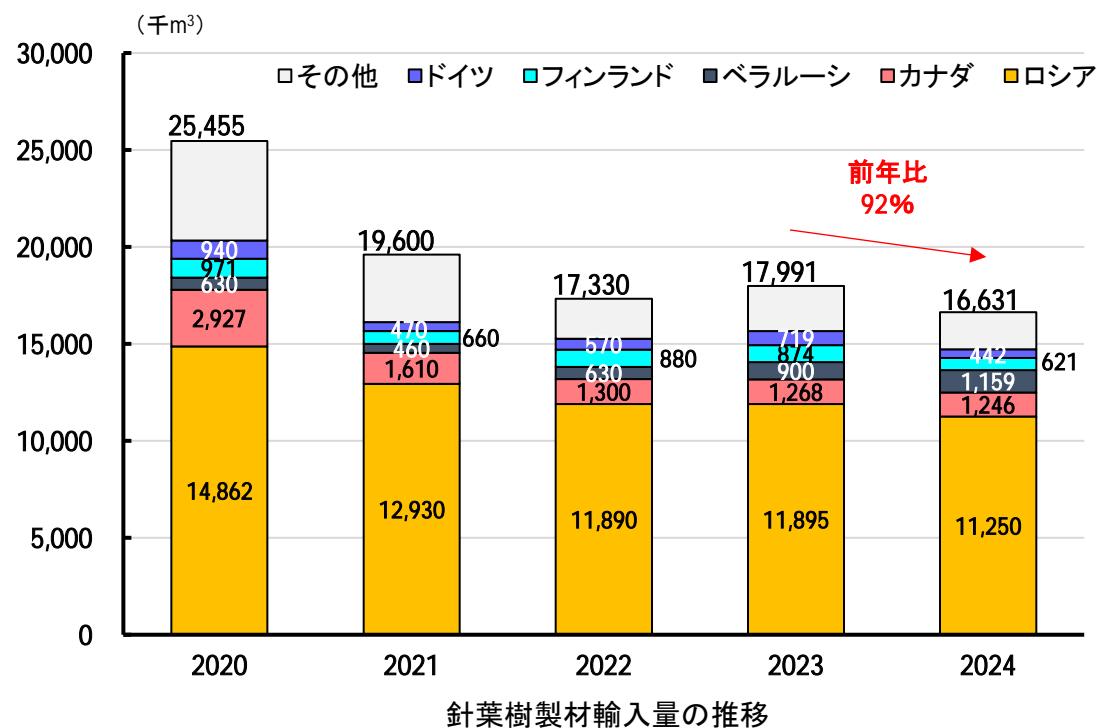
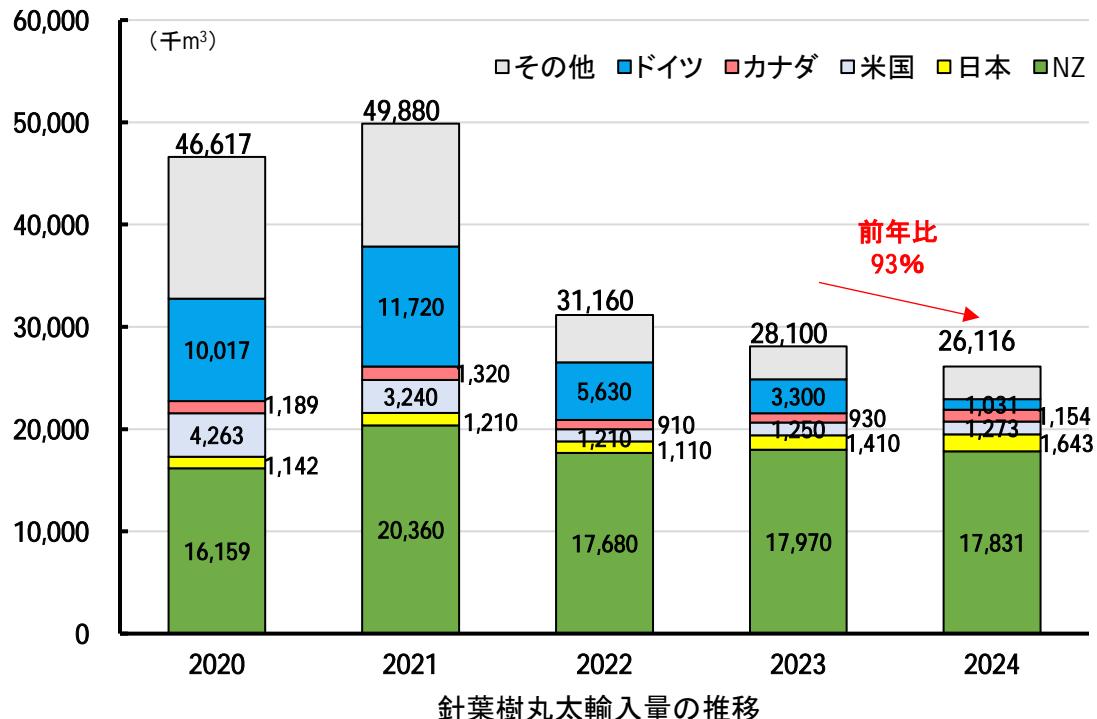
資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2025年8月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比92%の約131戸。※2025年9月・10月・11月分の更新情報はなし
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時高騰。



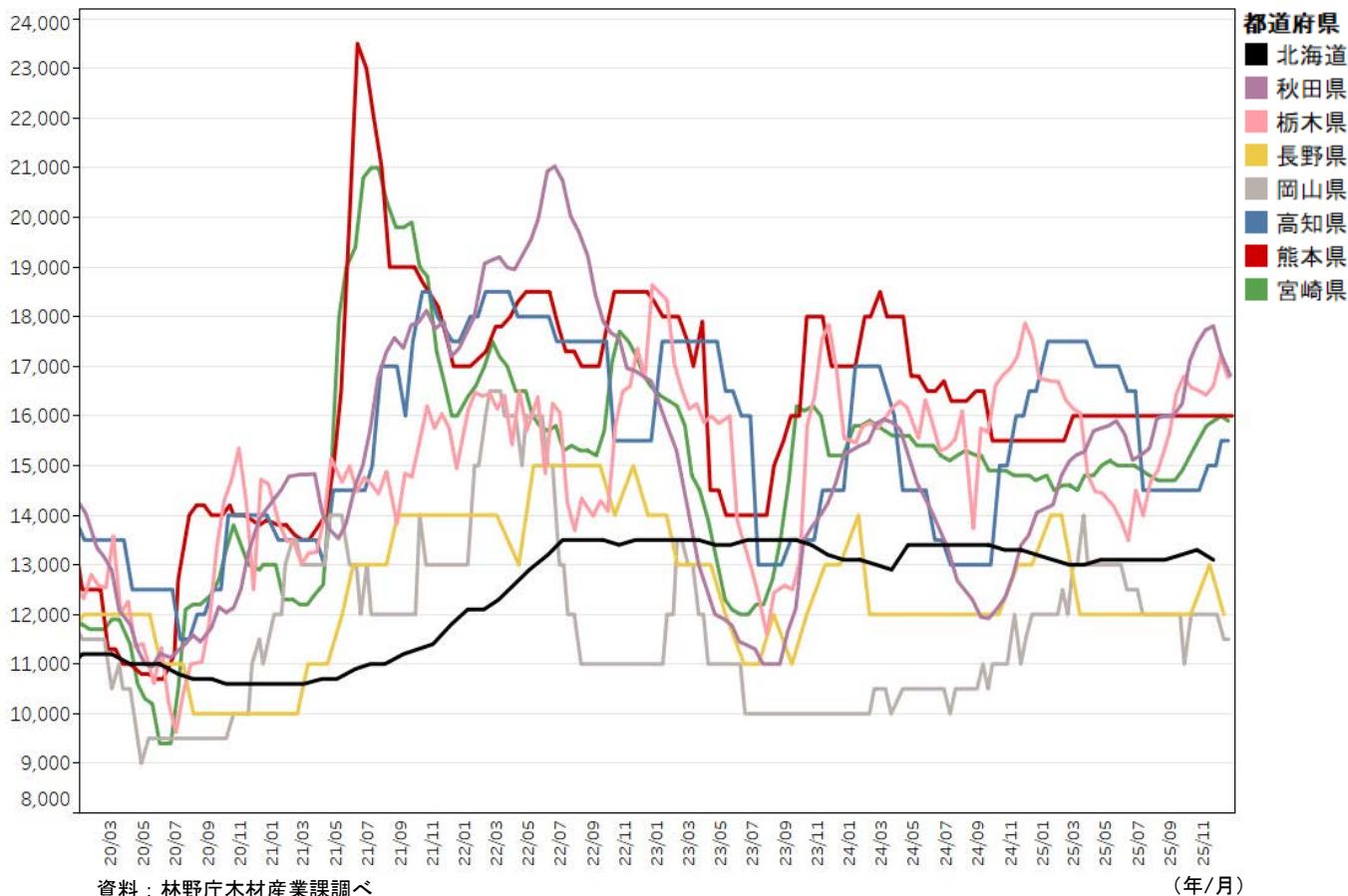
- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m³。

○中国の木材輸入量(2020年～2024年)



資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、11,500円～16,820円/m³となっている。

(円/m³)

資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

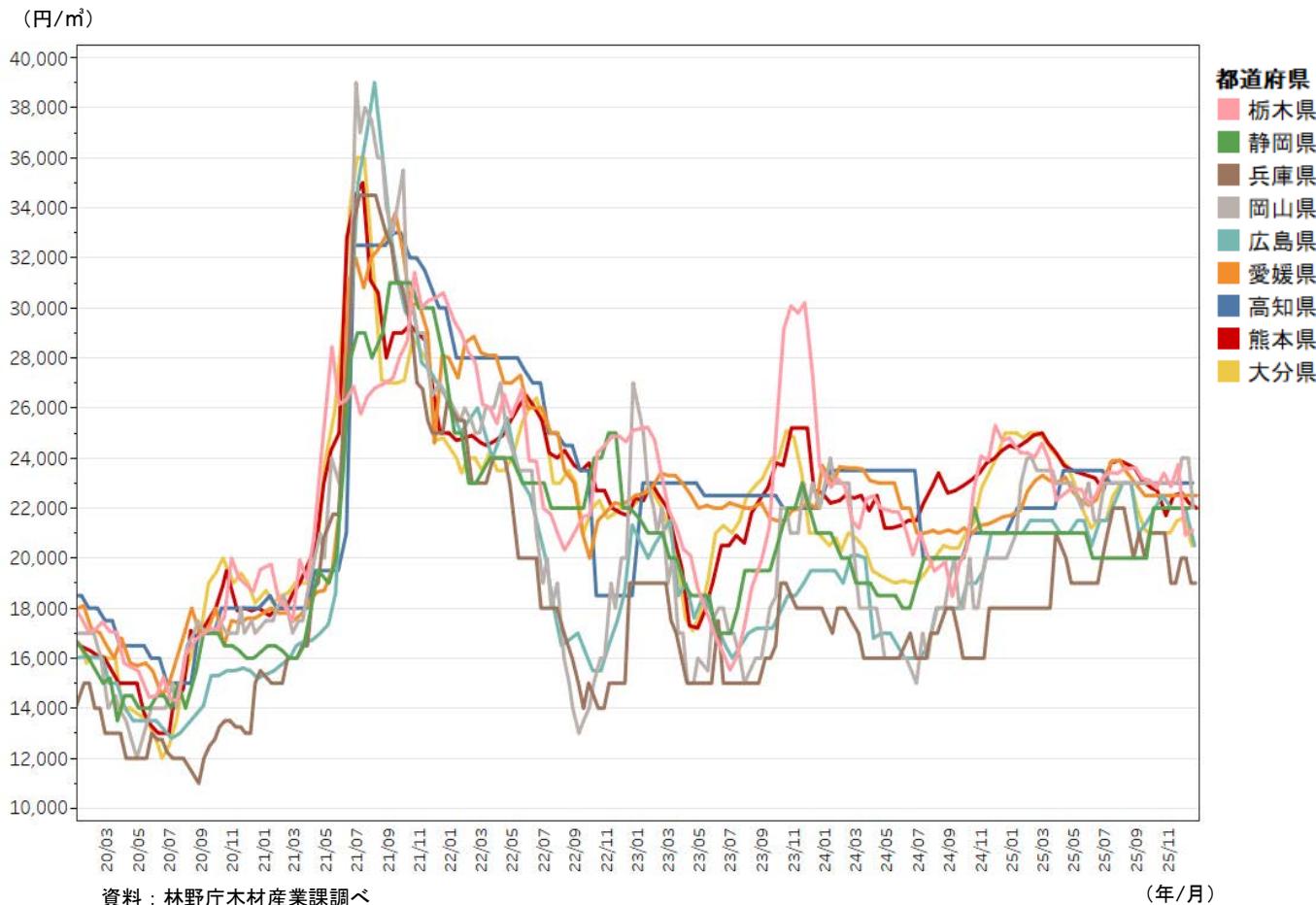
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/m³)

都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,100	13,300	98%
■ 秋田県	16,820	14,050	120%
■ 栃木県	16,770	16,760	100%
■ 長野県	12,000	13,000	92%
■ 岡山県	11,500	12,000	96%
■ 高知県	15,500	16,500	94%
■ 熊本県	16,000	15,500	103%
■ 宮崎県	15,900	14,700	108%

※北海道については11月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については12月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、19,000円～23,000円/m³となっている。



都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	21,110	24,800	85%
静岡県	22,000	21,000	105%
兵庫県	19,000	18,000	106%
岡山県	22,000	20,000	110%
広島県	20,500	21,000	98%
愛媛県	22,500	21,690	104%
高知県	23,000	21,000	110%
熊本県	22,000	24,500	90%
大分県	20,500	25,000	82%

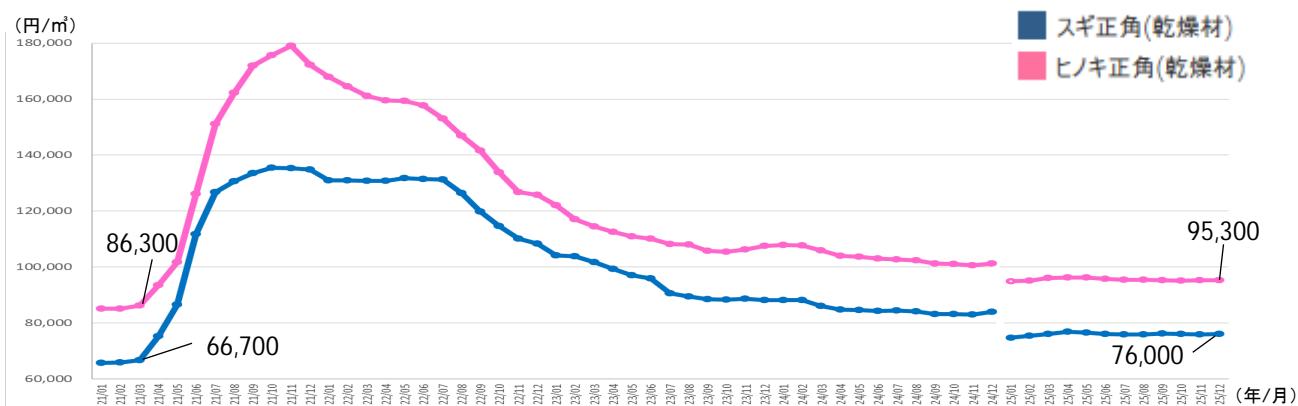
*各県12月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

- 2025年12月の正角（乾燥材）の価格について、スギは76,000円/m³、ヒノキは95,300円/m³。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは82,700円/m³、ホワイトウッドは90,200円/m³。
- 2025年12月の針葉樹合板の価格は、1,390円/枚。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

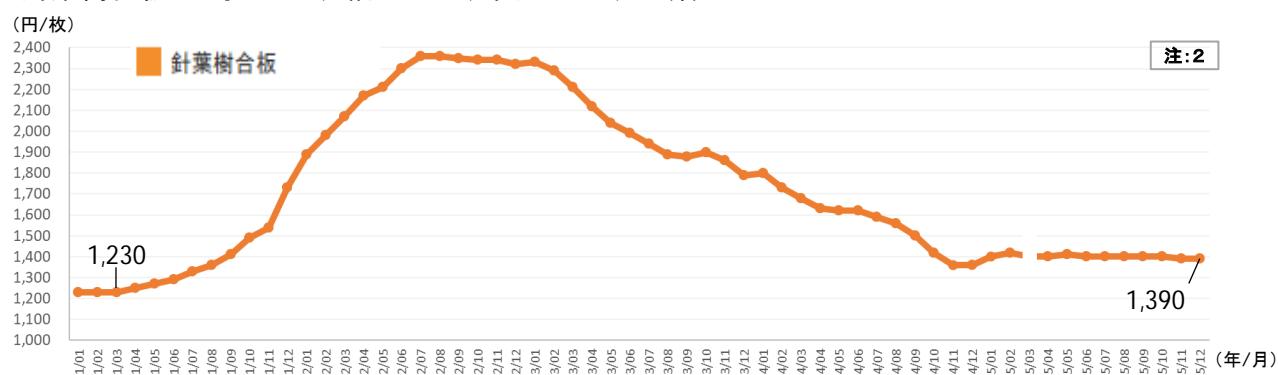
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

- 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 2025年は「木材価格」に扱る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に扱る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

木材価格の推移(丸太・製材品1)

年次	月	丸 太								製 材 品											
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		スギ		ホワイトウッド			
		中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	中丸太(合板用)	14-22cm	14-22cm	14-28cm	14-28cm	18cm上	10.5cm角	間柱(乾燥材)	間柱(乾燥材)	3.0×10.5cm	3.0×10.5cm						
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	122	131,000	199	94,800	122	168,000	197	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	122	130,900	199	94,100	122	164,600	193	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	122	130,800	196	93,400	122	161,100	187	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	122	130,800	174	93,800	122	159,600	171	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	122	131,800	152	93,400	122	159,400	157	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	122	131,400	118	92,000	122	157,700	125	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	122	131,200	104	91,200	122	153,000	101	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98
2025年	1	15,400	101	-	24,900	101	-	15,300	101	-	13,300	101	-	52,300	101	-	74,700	101	-	80,700	101
	2	15,400	-	-	25,200	-	-	15,400	-	-	52,600	-	-	75,400	-	-	80,500	-	-	95,100	-
	3	15,500	-	-	25,800	-	-	15,500	-	-	51,700	-	-	76,000	-	-	80,300	-	-	96,100	-
	4	15,500	-	-	25,600	-	-	15,400	-	-	54,200	-	-	76,900	-	-	82,300	-	-	83,500	-
	5	15,200	-	-	25,400	-	-	15,400	-	-	54,100	-	-	76,500	-	-	82,000	-	-	96,200	-
	6	15,200	-	-	25,000	-	-	15,400	-	-	54,100	-	-	76,100	-	-	81,500	-	-	95,700	-
	7	15,200	-	-	25,000	-	-	15,400	-	-	52,900	-	-	75,900	-	-	81,500	-	-	95,400	-
	8	15,200	-	-	25,600	-	-	15,400	-	-	52,600	-	-	75,900	-	-	81,500	-	-	95,400	-
	9	15,500	-	-	25,500	-	-	15,400	-	-	51,700	-	-	76,200	-	-	81,300	-	-	95,300	-
	10	15,400	-	-	25,100	-	-	15,300	-	-	51,300	-	-	76,000	-	-	81,300	-	-	95,100	-
	11	15,300	-	-	25,200	-	-	15,500	-	-	51,400	-	-	75,900	-	-	81,400	-	-	95,300	-
	12	15,400	-	-	24,800	-	-	15,500	-	-	51,400	-	-	76,000	-	-	81,500	-	-	82,700	-
2022年	1	17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	117,500	114	127,500	127
	2	15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74
	3	15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	92	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97
	4	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	102	130,900	198	94,100	102	164,600	193	123,400	182	133,200	209
2023年	1	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	-	131,300	144	93,100	-	158,900	148	122,200	129	133,900	154
	2	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	-	125,800	97	89,600	-	147,200	91	117,200			

年次	月	構造用集成材					合板		チップ								
		スギ集成管柱 国産、無化粧		ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ				
		10.5角×2.98~3m JAS (円/m ³) (参考値:注5)	対前 年比 (%)	10.5角×2.98~3m JAS (円/m ³) (参考値:注5)	対前 年比 (%)	1.2×91.0cm、 1.82m (円/枚)	対前 年比 (%)	針葉樹	広葉樹	針葉樹	広葉樹	針葉樹	対前 年比 (%)	広葉樹	対前 年比 (%)		
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,300	105
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	1	69,539	2,300	81 ^{注1)}	81,633	2,700	81 ^{注1)}	1,400	81 ^{注1)}	7,800	81 ^{注1)}	10,300	81 ^{注1)}	17,900	81 ^{注1)}	21,900	81 ^{注1)}
	2	69,539	2,300	81	81,633	2,700	81	1,420	81	7,800	81	10,400	81	17,900	81	22,100	81
	3	69,539	2,300	81	81,633	2,700	81	1,400	81	7,800	81	10,400	81	18,100	81	22,300	81
	4	69,539	2,300	81	84,656	2,800	81	1,400	81	7,800	81	10,500	81	18,100	81	22,600	81
	5	69,539	2,300	81	84,656	2,800	81	1,410	81	7,800	81	10,500	81	18,300	81	23,200	81
	6	69,539	2,300	81	84,656	2,800	81	1,400	81	7,800	81	10,600	81	18,300	81	23,200	81
	7	69,539	2,300	81	87,680	2,900	81	1,400	81	7,900	81	10,600	81	18,300	81	23,200	81
	8	69,539	2,300	81	87,680	2,900	81	1,400	81	7,900	81	10,600	81	18,300	81	23,200	81
	9	69,539	2,300	81	87,680	2,900	81	1,400	81	7,900	81	10,600	81	18,400	81	23,200	81
	10	69,539	2,300	81	87,680	2,900	81	1,400	81	7,900	81	10,600	81	18,400	81	23,200	81
	11	69,539	2,300	81	90,703	3,000	81	1,390	81	7,900	81	10,600	81	18,400	81	23,300	81
	12	69,539	2,300	81	90,703	3,000	81	1,390	81	7,900	81	10,600	81	18,400	81	23,300	81
2022年	2022年	111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
	2023年	84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
	2024年	84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105
	2022年	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
2023年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82								

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,900	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,000	12,300	12,300	12,200	12,200	13,100	12,800	12,800	12,700	12,800	13,300	13,200
岩手	14,400	14,100	14,100	14,100	14,100	14,100	14,200	14,200	14,000	14,000	14,000	14,400
宮城	13,200	13,200	13,200	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
秋田	13,700	14,000	14,400	14,500	14,600	14,600	14,600	14,800	14,900	15,000	15,100	15,200
山形	11,800	11,900	12,000	12,400	12,300	12,300	12,100	12,200	12,200	11,700	11,800	12,300
福島	12,700	12,500	11,900	11,900	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	12,100	12,200	12,200
茨城	15,300	14,100	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,800	14,900	15,400	15,400
栃木	16,300	16,800	17,100	16,300	16,000	15,500	15,700	15,700	16,200	16,000	16,000	15,800
岐阜	18,100	18,100	18,100	18,600	18,600	18,600	18,400	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	19,400	19,800	20,200	20,600	20,600	20,600	19,100	19,400	19,400	19,400	19,400	19,400
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	15,100	15,000	13,900	13,900	13,400	13,400	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
徳島	18,700	19,000	19,200	19,200	19,200	19,200	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500
愛媛	14,600	14,800	15,600	15,700	16,000	15,600	15,700	16,300	16,300	16,300	16,100	16,200
高知	16,200	16,300	16,300	16,300	15,700	16,100	15,400	15,400	15,400	15,300	15,300	15,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	17,200	17,500	17,400	17,700	17,200	16,700	16,900	17,100	20,400	19,500	18,200	18,000
大分	16,000	16,000	15,800	15,900	15,700	16,100	16,100	15,800	15,700	15,200	15,300	15,900
宮崎	16,200	16,200	16,200	16,100	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,500
鹿児島	17,100	16,900	17,100	17,100	16,900	16,700	16,600	16,300	16,400	16,500	16,600	16,600

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,300	14,400	14,500	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	24,000	24,000	24,200	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	25,200	25,200	25,700
長野	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	20,400	21,200	26,300	26,100	25,800	25,800	25,800	25,200	25,200	25,200	25,200	23,000
茨城	24,900	25,300	25,600	25,600	25,600	25,600	25,300	25,300	25,000	23,900	23,000	23,000
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岐阜	24,300	24,600	24,700	24,900	24,900	24,900	24,700	24,700	24,500	24,800	24,800	24,800
静岡	25,000	23,200	23,800	23,900	24,500	24,000	23,700	23,400	23,300	24,300	25,000	24,800
愛知	24,400	24,100	24,200	23,700	23,600	23,200	23,200	23,400	23,400	23,700	23,700	23,700
三重	25,300	25,800	26,100	26,400	26,400	26,400	25,000	25,500	27,200	27,700	27,700	27,700
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	23,800	24,400	25,400	24,300	23,900	24,400	24,900	24,800	24,900	24,900	25,000	24,600
広島	26,400	26,500	26,800	26,600	25,800	25,000	25,200	25,800	25,700	25,500	25,600	23,900
徳島	22,600	22,600	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600	25,700	25,600	23,600	23,600	26,500	26,800	25,300	25,200	25,100
高知	25,500	25,800	25,900	26,700	26,900	26,800	26,200	26,300	26,200	26,100	26,000	25,800
福岡	26,500	26,700	27,000	25,800	25,200	24,900	24,800	25,400	24,200	23,800	24,800	23,200
佐賀	21,600	23,100	23,700	23,700	23,700	23,800	23,200	23,200	23,300	23,200	23,200	23,200
熊本	28,500	28,000	27,900	26,500	26,200	26,400	26,600	27,600	26,600	25,800	26,300	26,200
大分	27,500	27,500	27,500	27,100	26,200	25,000	25,100	25,900	25,900	24,800	25,600	24,900
宮崎	22,000	22,700	24,400	24,400	24,100	24,200	24,400	24,600	24,400	23,800	23,800	23,600

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,300	12,300	12,300	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	13,300
岩手	10,800	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,300	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200
石川	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,700	14,700	14,700
静岡	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,600	16,000	16,400	16,400	16,500	16,500	16,200
鳥取	12,700	12,800	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	14,200	14,000	13,900	14,000
島根	14,700	14,800	15,000	14,800	15,200	14,800	14,800	14,900	15,000	15,000	15,000	15,200
広島	13,200	13,200	13,200	13,200	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800
徳島	14,800	14,800	14,800	14,900	15,200	15,200	15,600	15,200	15,200	15,800	15,800	15,500
熊本	14,000	14,200	14,100	14,200	13,900	13,900	13,600	13,700	13,700	14,000	13,800	14,000
大分	14,000	14,900	15,200	14,300	14,300	13,800	13,800	14,000	13,800	13,800	13,800	14,300
宮崎	15,600	15,500	15,500	15,500	15,400	15,200	15,200	15,200	15,100	15,400	15,400	15,500

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○スギ正角 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			X			X			X			X
愛知			—			—			—			—
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			—			—			—			—
東京			—			—			—			—
愛知			66,100			66,100			66,100			66,100
大阪			66,000			62,700			62,700			66,000
福岡			56,900			58,200			53,000			53,000
佐賀			58,000			58,000			56,000			55,000
熊本			51,300			51,200			51,400			50,400
宮崎			46,300			50,700			47,200			47,200

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,800	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	59,300	59,400	60,100	60,700	64,800	61,400	61,400	63,100	63,100	61,400	60,100	60,100
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	74,500	76,200	76,200	76,200	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
神奈川	85,500	86,200	88,600	88,900	88,900	88,900	89,300	89,300	89,300	89,300	89,300	89,300
愛知	85,700	85,700	85,700	85,900	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100
大阪	77,600	77,600	77,600	80,500	80,500	80,300	80,300	80,300	80,300	80,500	80,500	80,800
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	70,600	72,200	74,600	74,700	74,900	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600	74,700
佐賀	83,400	85,600	86,600	86,100	86,100	86,200	86,200	85,200	85,300	85,300	86,100	86,100
熊本	68,800	68,800	68,500	71,800	71,800	71,800	71,800	71,800	74,300	73,600	73,600	73,600
宮崎	69,300	69,300	70,600	71,900	68,100	67,900	67,900	67,000	67,000	67,000	67,000	67,000

○ヒノキ正角 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			X			X			X			X
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			—			—			—			—
東京			—			—			—			—
愛知			88,000			88,000			88,000			88,000
大阪			81,300			85,600			85,600			86,800
兵庫			—			—			—			—
福岡			72,200			75,300			75,200			75,200
熊本			68,800			69,400			69,800			70,500
宮崎			76,800			78,100			77,400			77,400

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「X」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「X」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角・乾燥材 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

単位: 円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	66,900	75,200	75,200	77,700	79,400	79,400	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	106,400	106,400	106,400	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100
神奈川	111,100	111,900	112,200	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400
愛知	94,200	94,200	94,700	94,400	94,400	94,400	93,900	93,900	93,900	93,900	94,100	94,100
大阪	93,500	93,500	97,800	100,400	100,400	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	89,500	91,200	92,900	93,900	93,900	93,900	92,200	92,200	90,500	90,500	90,500	90,500
佐賀	89,300	108,100	108,100	85,400	85,400	86,100	83,800	83,800	81,900	81,900	81,900	81,900
熊本	84,100	84,100	84,200	85,900	85,900	85,900	85,900	85,900	86,900	86,900	87,300	87,300
宮崎	104,300	101,800	102,800	104,300	102,300	100,800	100,800	100,800	100,000	98,500	98,500	98,500

○スギ間柱・乾燥材 (厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等)

・2024年

単位: 円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	64,300	65,300	65,300	71,100	68,900	68,900	68,900	71,100	68,900	68,500	68,500	68,900
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000	89,000	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	89,000
愛知	86,400	86,400	86,500	86,300	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,700	86,700
大阪	88,200	88,200	88,200	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	74,700	76,700	78,000	78,100	78,400	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100
佐賀	85,400	85,500	88,300	90,300	90,300	90,300	90,300	87,500	87,400	85,600	87,700	87,700
熊本	68,700	68,700	69,300	71,600	71,600	71,700	71,700	71,700	74,300	73,900	75,500	75,500
宮崎	65,400	73,900	73,900	74,600	73,900	73,100	72,400	72,400	72,400	72,400	72,400	73,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000	94,000
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	95,400	95,700	94,300	94,600	94,800	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100
神奈川	102,900	103,200	103,200	103,200	103,200	104,600	104,600	104,500	104,500	105,900	105,900	105,900
愛知	85,200	84,500	84,500	85,000	85,500	86,600	87,000	87,000	87,500	87,500	87,500	87,500
大阪	79,200	79,300	79,300	79,300	81,500	81,500	81,500	81,500	81,500	82,600	82,600	83,700
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	85,700	85,700	85,700	85,700	85,700	79,200	79,200	81,400	81,400	82,200	82,200	82,200

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	3,500	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,200	2,200	2,200	2,300
福島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
栃木	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
愛媛	2,300	2,300	2,300	2,300	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
佐賀	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
宮崎	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900
兵庫	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
奈良	2,600	2,600	2,700	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
岡山	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,100
愛媛	2,600	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬			—			—			—			—
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
神奈川			—			—			—			—
新潟			—			—			—			—
愛知			—			—			—			—
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬			1,320			1,380			1,380			1,380
埼玉			—			—			—			—
東京			1,360			1,430			1,440			1,440
神奈川			1,350			1,380			1,390			1,390
新潟			2,300			1,550			1,580			1,550
愛知			1,260			1,390			1,420			1,410
大阪			1,240			1,330			1,340			1,310
佐賀			1,330			1,330			1,330			1,330
熊本			1,520			1,520			1,370			1,370
宮崎			1,460			1,430			1,430			1,420

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	8,200	8,200	8,200	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
青森	8,200	8,200	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,300	8,400	8,100	8,100	8,100	8,100
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,100	7,200	7,200	7,100	7,200	7,100
茨城	8,400	8,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
岐阜	9,300	10,500	9,200	9,300	9,700	9,700	10,200	10,600	9,900	9,800	9,900	10,000
三重	5,900	5,900	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100	9,200	9,200	9,200	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400
鳥取	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,700	5,600	5,700	5,500	5,500	5,700	5,500	5,800	5,800
熊本	8,600	8,800	9,800	9,500	8,800	8,900	9,100	9,300	9,000	9,100	9,300	9,700
大分	9,000	9,000	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
鹿児島	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	9,000	9,000	9,000	9,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（広葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200
青森	10,800	10,800	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島	9,700	9,800	9,900	9,900	9,900	9,700	10,000	10,100	10,300	10,300	10,100	10,000
群馬	11,000	10,800	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	9,600	9,600	9,600	9,600
京都	8,300	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	12,000	12,000	12,700	12,700
島根	12,000	11,900	11,000	11,500	12,100	12,000	12,100	12,100	11,700	11,900	12,100	12,100
岡山	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
山口	11,000	11,100	11,100	11,000	10,600	10,800	10,900	10,900	11,100	10,800	10,900	10,500
熊本	8,000	7,600	7,400	7,500	7,500	8,600	8,500	8,400	8,200	8,300	8,300	8,600
宮崎	12,600	12,800	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,000	9,100	9,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2024年

都道府県	単位：円／t											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,400	21,400	21,400
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200	22,600	22,600	22,600	22,600
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,500	20,500
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500	13,500	13,500	13,800	12,800
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500	21,500	22,100	22,100	22,100
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2025年

都道府県	単位：円／t											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	17,900	17,900	17,900	18,200	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
青森	17,700	17,700	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	20,400	20,400	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,600	20,700	20,700	20,700	20,700
宮城	21,700	21,800	21,800	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,400	21,400	21,400	21,300
秋田	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,400	16,400	16,100	16,100	16,100	16,100
山形	11,100	10,700	11,000	11,800	11,900	11,800	11,900	11,900	11,800	11,900	11,900	11,900
福島	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	14,700	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200
富山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,400	18,400	18,500	18,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,400	19,400	19,400
長野	15,200	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,300	21,300	21,100	21,100	21,100	21,100	21,000	21,100	21,700	21,600	21,500	21,400
滋賀	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
京都	26,300	26,300	26,300	26,300	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000
兵庫	17,600	17,800	18,900	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
島根	15,700	15,700	16,500	16,800	16,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	16,200	16,200	16,200	16,200	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
愛媛	13,100	13,100	12,300	12,300	12,300	12,400	12,700	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600
高知	21,000	21,000	20,900	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100
熊本	18,200	18,400	18,400	18,400	18,900	18,900	18,900	18,500	18,500	18,500	19,000	19,000
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	19,400	19,400	20,100	20,400	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,900	20,900

○木材チップ（広葉樹）

・2024年

都道府県	単位：円／t											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,700	22,700	22,700	22,700
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,300	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	19,700
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,200	26,200	26,200	27,000	27,000	27,100	27,100
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	23,000	23,000	23,200	23,200	23,200
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900	21,900	21,900	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

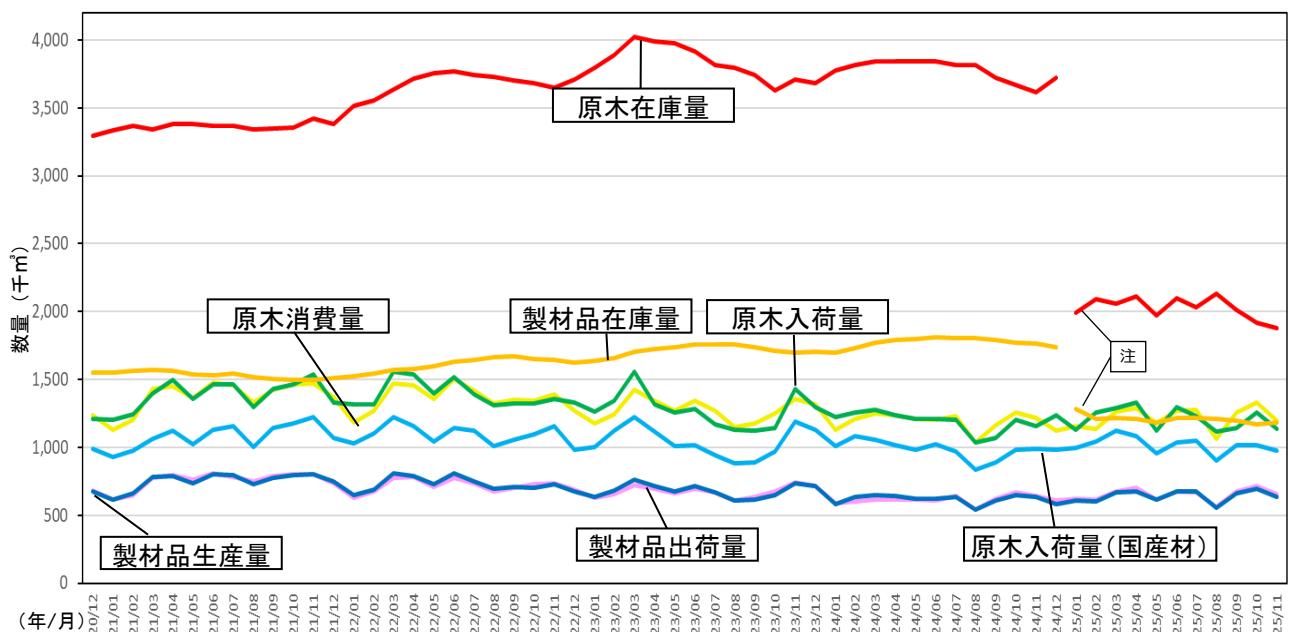
資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

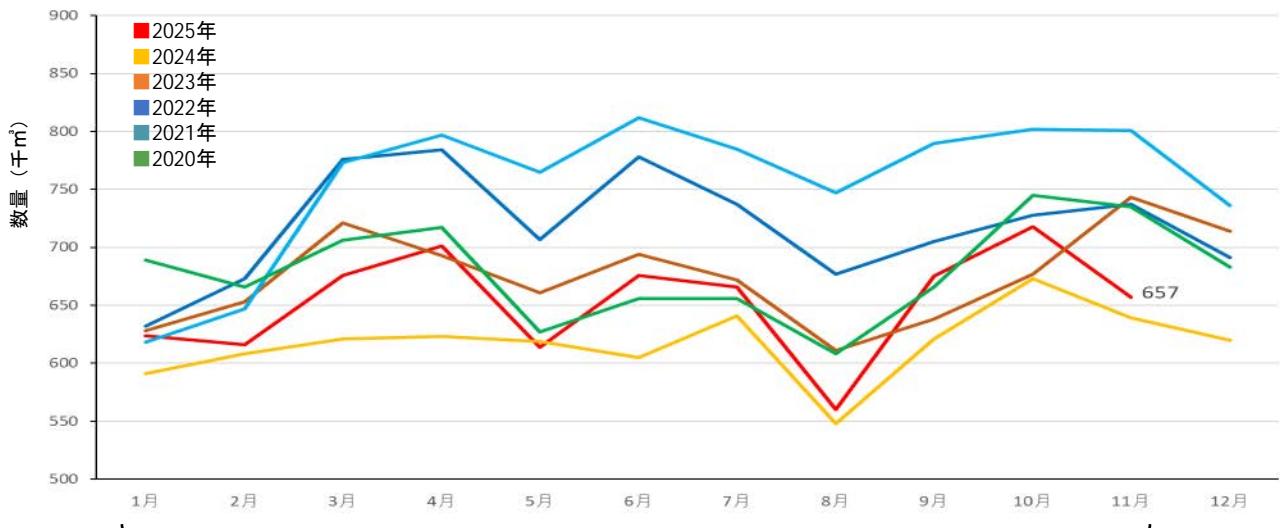
注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2025年1～11月の原木の入荷量は、13,313千m³（前年同期比 102%）。
- 同様に製材品の出荷量は、7,183千m³（前年同期比 106%）。



注：「原木在庫量」「製材品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

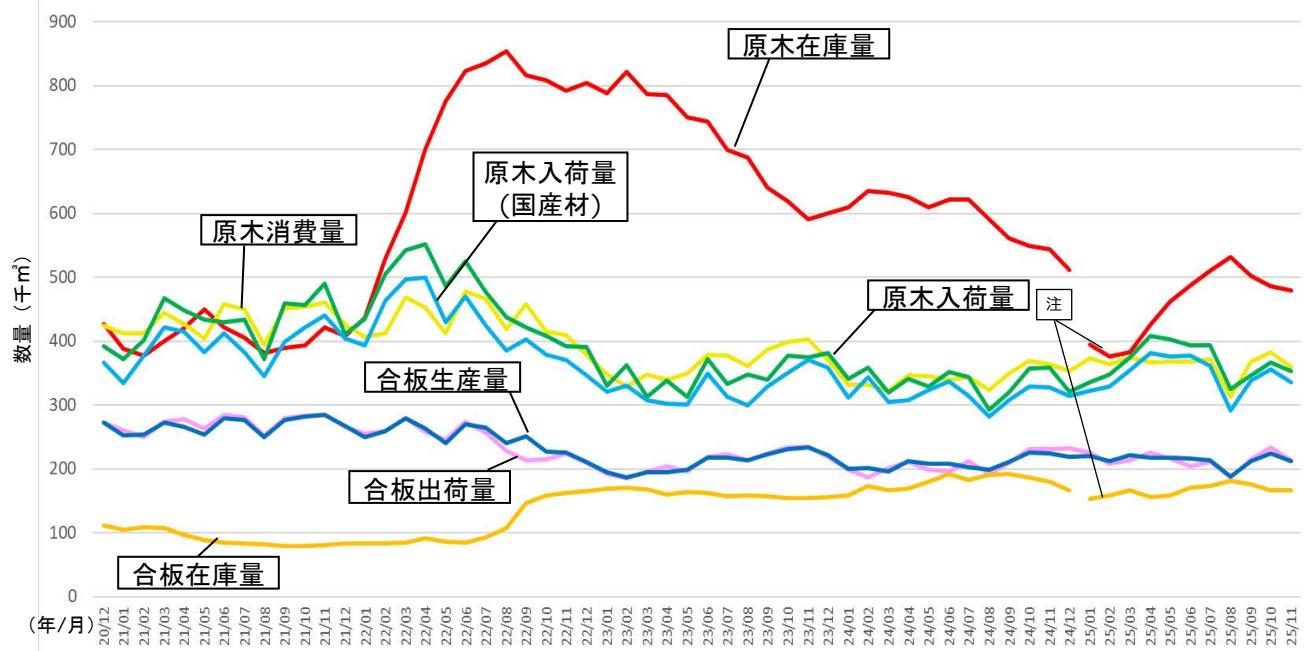
○製材品出荷量の月別推移（全国）



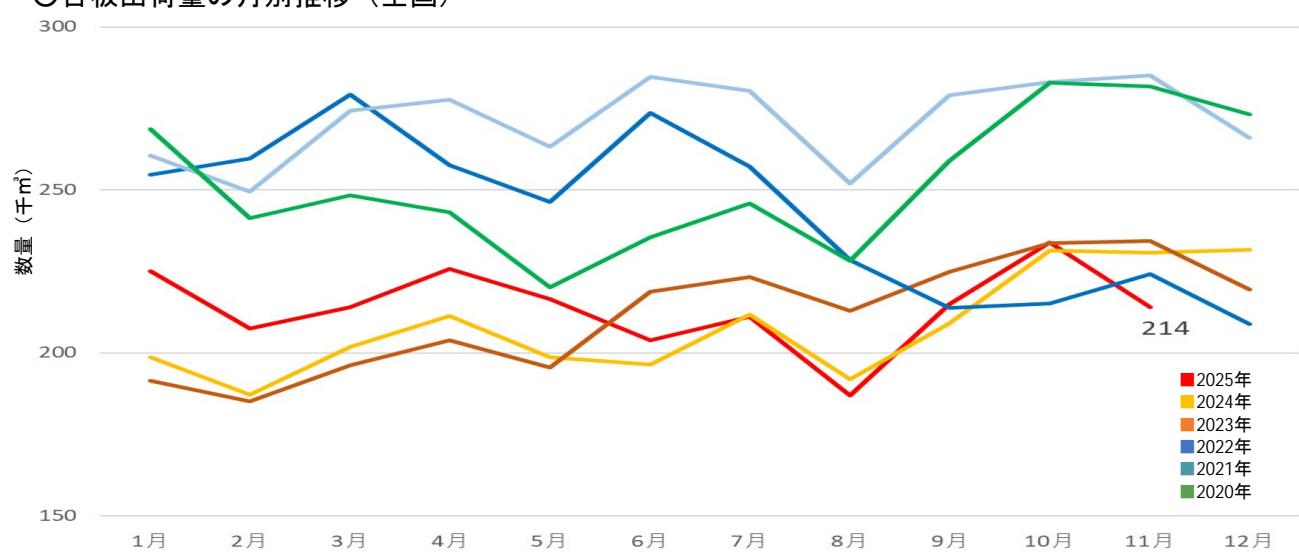
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～11月原木入荷量合計(千m ³)	13,615	15,352	15,348	14,010	13,076	13,313
前年との比較	—	113%	100%	91%	93%	102%
1～11月出荷量合計(千m ³)	7,471	8,337	7,934	7,391	6,764	7,183
前年との比較	—	112%	95%	93%	92%	106%

資料：農林水産省「製材統計」

- 2025年1~11月の原木の入荷量は、4,047千m³（前年同期比 109%）。
- 同様に合板の出荷量は、2,353千m³（前年同期比 104%）。



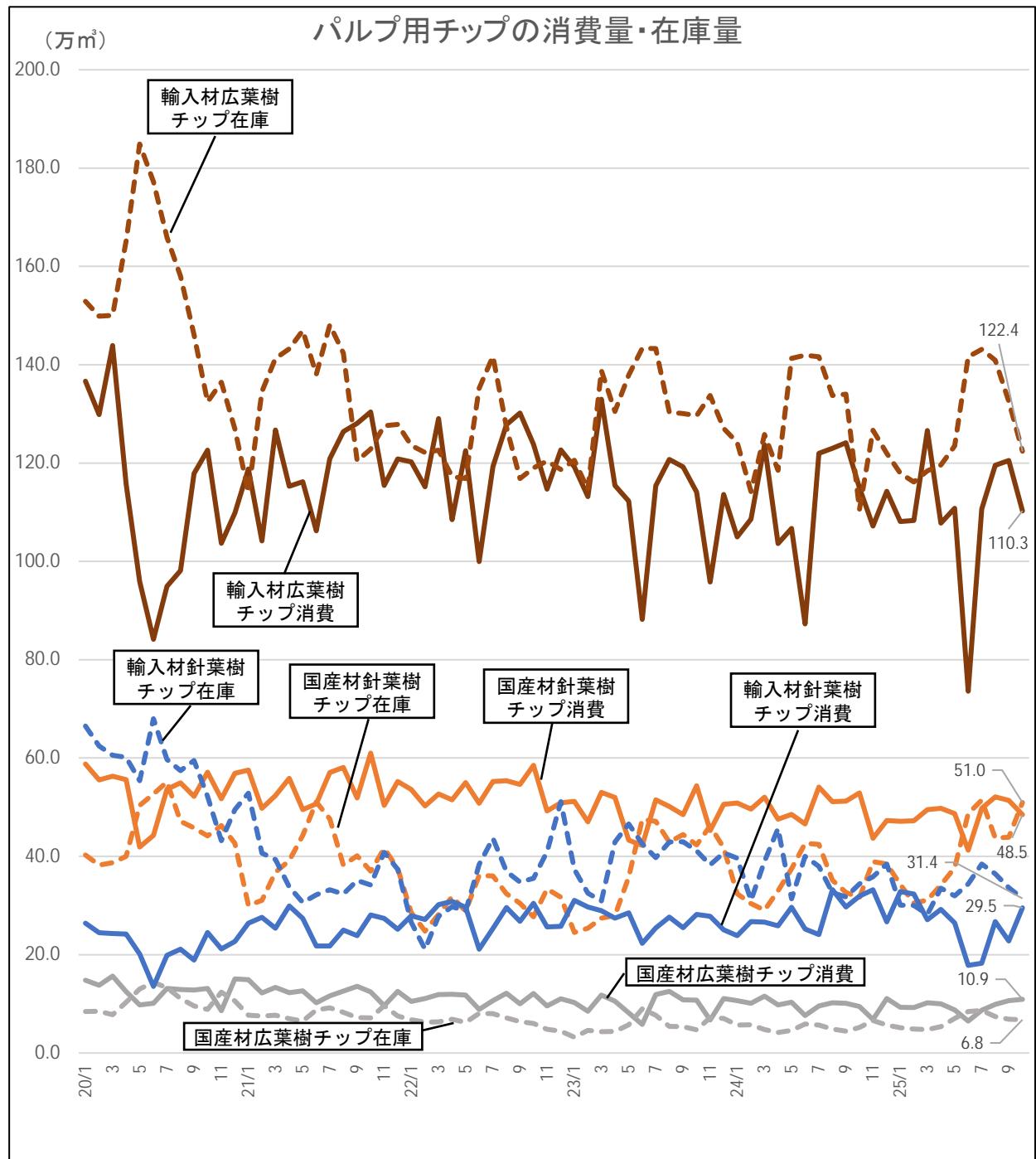
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1~11月原木入荷量 合計(千m ³)	4,162	4,762	5,181	3,803	3,711	4,047
前年との比較	—	114%	109%	73%	98%	109%
1~11月出荷量 合計(千m ³)	2,755	2,990	2,710	2,320	2,269	2,353
前年との比較	—	109%	91%	86%	98%	104%

資料：農林水産省「合板統計」

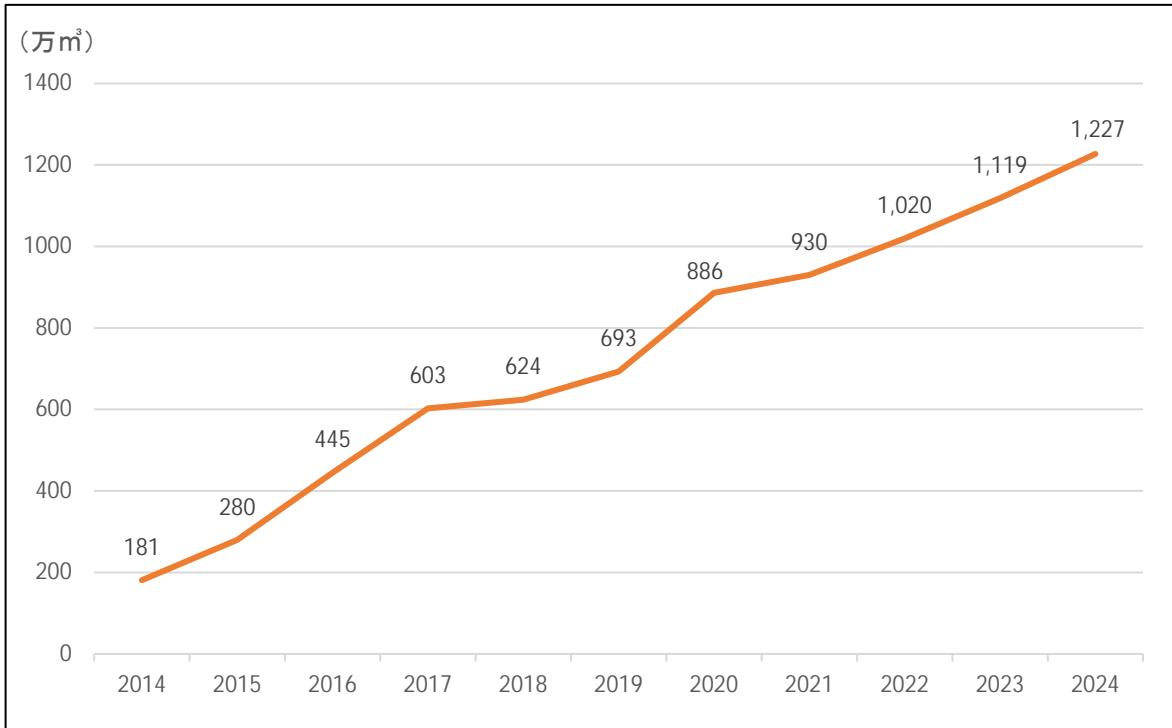
- パルプ用チップの消費について、2025年10月の輸入材広葉樹チップの消費量は110.3万m³。国産材針葉樹チップの消費量は48.5万m³となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約7倍)。
- 2025年11月の紙の生産高は78万トン。板紙の生産高は100万トンとなっている。

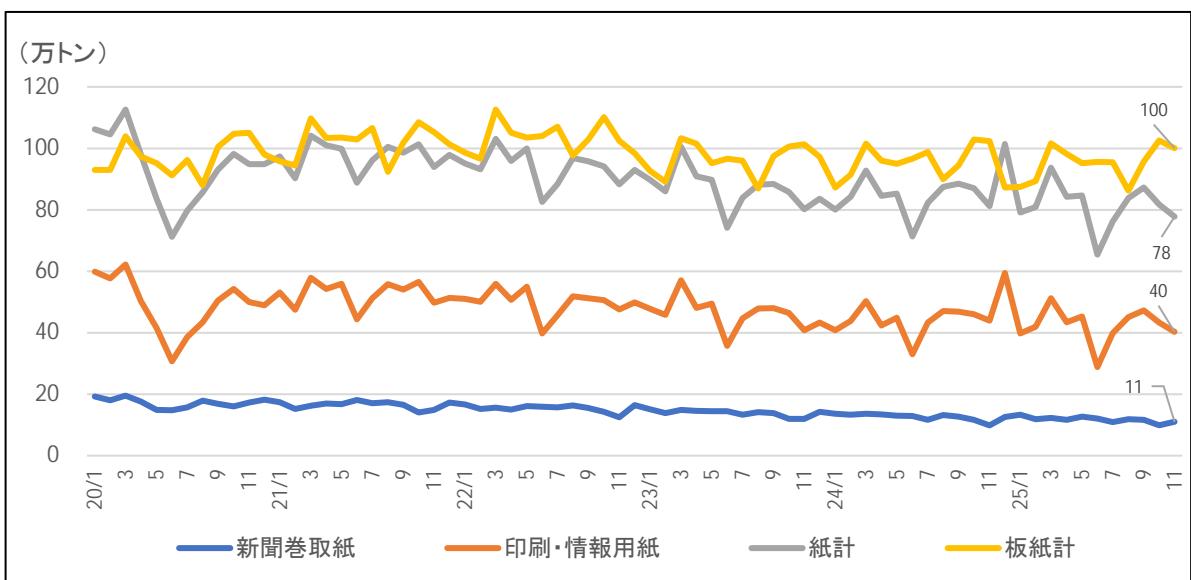
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2024年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は1,977万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	広葉樹	
						スギ	スギ
全 国	19,772	11,958	3,944	3,870	18,401	11,728	1,371
北 海 道	2,848	1,443	511	894	2,406	43	442
青 森	724	292	331	101	702	618	22
岩 手	1,168	503	424	241	1,061	699	107
宮 城	609	194	270	145	569	521	40
秋 田	1,095	556	379	160	1,056	1,014	39
山 形	293	224	55	14	291	282	2
福 島	868	487	67	314	808	592	60
茨 城	481	319	4	158	418	324	63
栃 木	630	463	7	160	566	438	64
群 馬	192	146	21	25	166	134	26
埼 玉	66	35	0	31	44	31	22
千 葉	119	11	3	105	77	65	42
東 京	44	15	6	23	42	23	2
神 奈 川	7	6	1	-	7	4	0
新 潟	92	58	19	15	90	89	2
富 山	75	35	24	16	72	62	3
石 川	103	47	45	11	98	86	5
福 井	113	48	41	24	112	95	1
山 梨	92	19	55	18	85	21	7
長 野	449	150	211	88	439	80	10
岐 阜	430	324	62	44	410	228	20
静 岡	284	152	109	23	282	140	2
愛 知	161	103	45	13	157	84	4
三 重	301	152	90	59	292	162	9
滋 賀	46	21	16	9	44	28	2
京 都	164	66	55	43	158	125	6
大 阪	17	3	3	11	13	6	4
兵 庫	303	99	131	73	298	198	5
奈 良	93	73	4	16	90	51	3
和 歌 山	128	107	13	8	127	78	1
鳥 取	200	79	87	34	188	154	12
島 根	353	91	147	115	284	193	69
岡 山	440	332	32	76	417	146	23
広 島	328	111	97	120	247	131	81
山 口	198	113	43	42	179	120	19
徳 島	278	151	67	60	268	210	10
香 川	14	4	-	10	7	2	7
愛 媛	519	467	13	39	517	291	2
高 知	538	386	34	118	534	211	4
福 岡	166	146	1	19	162	117	4
佐 賀	117	110	2	5	117	63	0
長 崎	131	79	-	52	122	64	9
熊 本	917	742	99	76	896	634	21
大 分	1,020	843	126	51	1,005	835	15
宮 崎	1,894	1,708	104	82	1,877	1,728	17
鹿 児 島	663	444	90	129	601	508	62
沖 縄	1	1	-	0	0	-	1

資料：農林水産省「令和6年木材統計」（2025年7月29日公表、2025年10月24日訂正）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
			スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北海道	3,495	3,076	70	-	-	2,973	420	-
青森	708	657	525	0	39	62	50	-
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	-
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	-
山形	421	404	387	0	2	15	17	-
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	-
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	-
千葉	54	37	31	5	-	1	17	1
東京	40	x	13	x	-	x	x	-
神奈川	13	x	6	x	-	x	x	-
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	-
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	-	9	-
山梨	121	97	22	12	12	40	17	-
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	-
静岡	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	-
三重	434	425	215	208	2	-	8	-
滋賀	76	56	35	17	1	-	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	-
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	-	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	-	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	-
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	-	12	4
広島	498	441	195	231	16	-	57	0
山口	297	277	171	103	3	-	16	4
徳島	373	x	262	x	0	-	x	0
香川	10	9	1	7	0	-	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	-	0	0
高知	716	711	205	457	0	-	2	2
福岡	223	221	139	80	0	-	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	-	0	1
長崎	146	139	74	64	0	-	7	-
熊本	1,441	1,414	865	549	0	-	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	-	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	-	19	-
鹿児島	852	793	628	161	1	-	42	16
沖縄	2	x	-	-	-	-	x	-
合計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

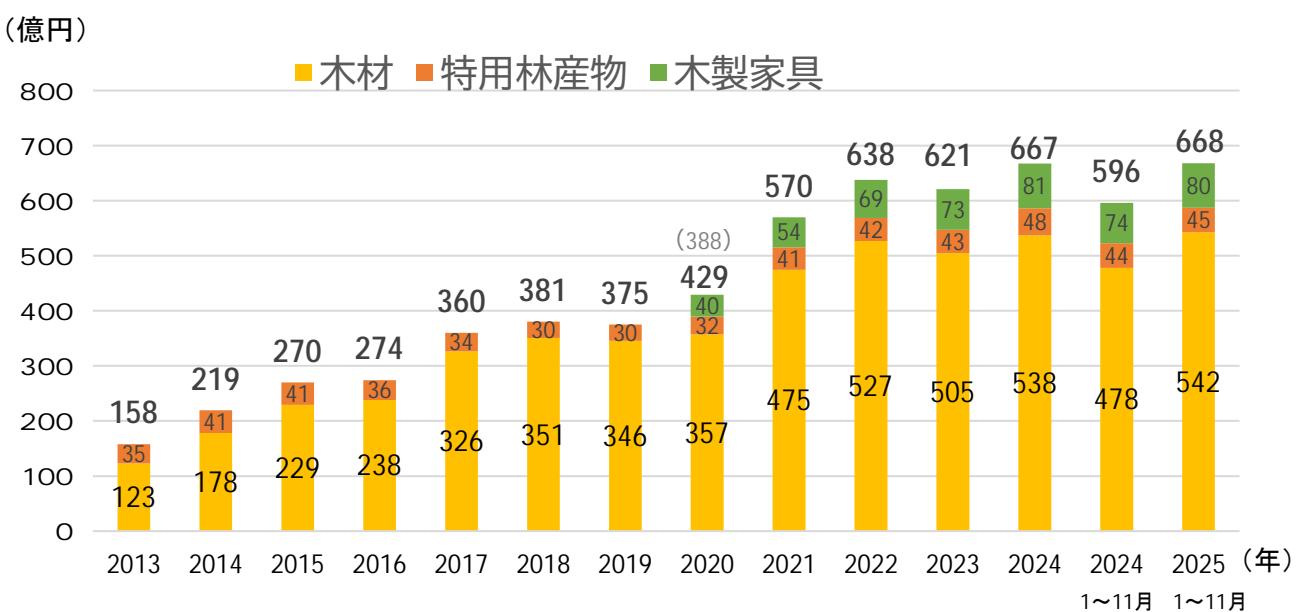
また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

林産物輸出入情報-1 林産物輸出額

- 2025年11月の林産物輸出額は、62億円（前年同月比103%）となった。内訳は、木材が50億円（同102%）、特用林産物が5億円（同107%）、木製家具が7億円（同108%）となった。
- 2025年1～11月累計の林産物輸出額は、668億円（前年同期比112%）となった。内訳は、木材が542億円（同113%）、特用林産物が45億円（同102%）、木製家具が80億円（同109%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料：財務省「貿易統計」

※：特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※：2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※：四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7	66	122%	120%	56	3	8
4月	62	52	4	6	65	105%	116%	55	3	7
5月	55	44	4	7	64	116%	115%	52	4	7
6月	59	47	5	7	70	119%	116%	58	4	8
7月	60	48	4	7	64	106%	115%	49	6	8
8月	52	41	3	8	47	91%	98%	37	3	7
9月	51	40	5	7	59	114%	113%	46	4	8
10月	58	46	4	7	66	114%	125%	52	5	8
11月	60	49	4	6	62	103%	121%	50	5	7
12月	71	59	4	8						
11月累計	596	478	44	74	668	112%	118%	542	45	80

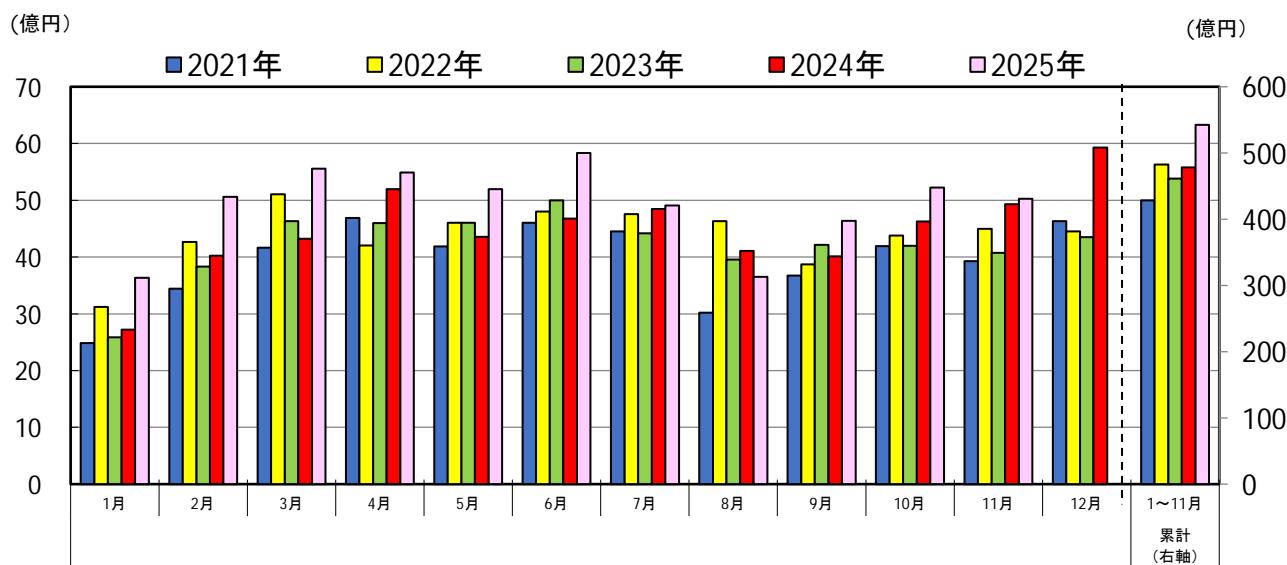
資料：財務省「貿易統計」

※：四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2025年1～11月累計の木材輸出額は542億円(前年同期比113%)となった。
- 国・地域別では、中国向け(同109%)、フィリピン向け(同133%)、米国向け(同125%)は前年同期を上回り、韓国向け(同98%)、台湾向け(同93%)は下回った。
- 品目別では、丸太(同108%)、製材(同140%)、合板(同121%)がいずれも前年同期を上回って推移し、丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、フィリピン向け等が、合板はフィリピン、中国向け等が前年同期を上回っている。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国・地域別、品目別）

輸出先	11月 単月					1～11月累計				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,517	89%	2,192 91%	113 69%	32 167%	28,499	109%	24,378 110%	1,769 110%	275 131%
韓国	276	92%	177 118%	42 95%	0 12%	2,786	98%	1,720 104%	443 89%	14 107%
台湾	208	74%	78 105%	60 71%	0 0%	2,166	93%	867 86%	615 107%	7 70%
米国	560	144%	0 —	348 222%	0 0%	6,291	125%	0 64%	3,614 145%	15 210%
フィリピン	966	117%	0 —	203 239%	682 102%	10,482	133%	0 —	2,317 236%	7,431 120%
その他	500	172%	12 103%	74 250%	0 79%	4,005	116%	134 117%	578 116%	24 126%
総計	5,026	102%	2,459 93%	841 149%	715 102%	54,229	113%	27,098 108%	9,336 140%	7,766 121%

※資料：財務省貿易統計

丸太は、第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計。
四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



- 2025年11月の木材輸入額は、前月比86%、前年同月比93%の1,104億円。

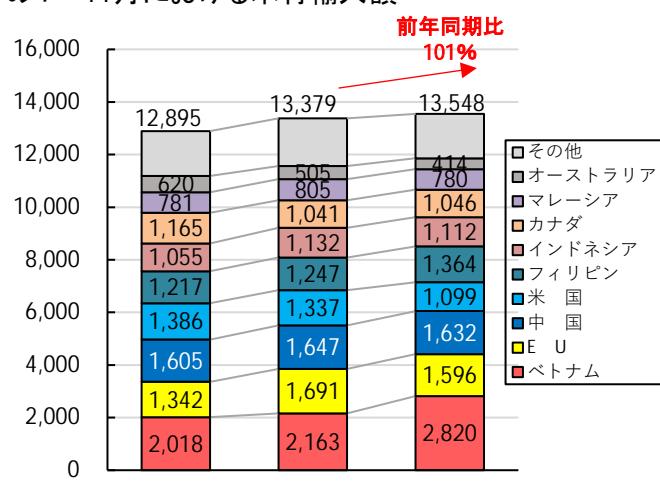
○2025年11月の木材輸入額

(単位:億円)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
世界計	14,606	1,291	1,104	86%	93%	13,379	13,548	101%
ベトナム	2,380	226	265	117%	128%	2,163	2,820	130%
E U	1,831	145	128	89%	98%	1,691	1,596	94%
(フィンランド)	549	39	38	98%	102%	505	496	98%
(スウェーデン)	400	26	30	115%	102%	367	382	104%
中 国	1,803	156	149	96%	94%	1,647	1,632	99%
米 国	1,435	146	62	42%	57%	1,337	1,099	82%
フィリピン	1,367	144	114	79%	92%	1,247	1,364	109%
インドネシア	1,248	100	105	104%	107%	1,132	1,112	98%
カナダ	1,140	109	63	57%	103%	1,041	1,046	101%
マレーシア	889	75	62	83%	85%	805	780	97%
オーストラリア	559	35	37	106%	111%	505	414	82%
その他	1,954	156	120	77%	61%	1,811	1,686	93%
我が国の総輸入額	1,124,261	99,983	93,928	94%	101%	1,026,484	1,027,929	100%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.29%	1.18%			1.30%	1.32%	

○2023～2025年の1～11月における木材輸入額

(億円)



資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

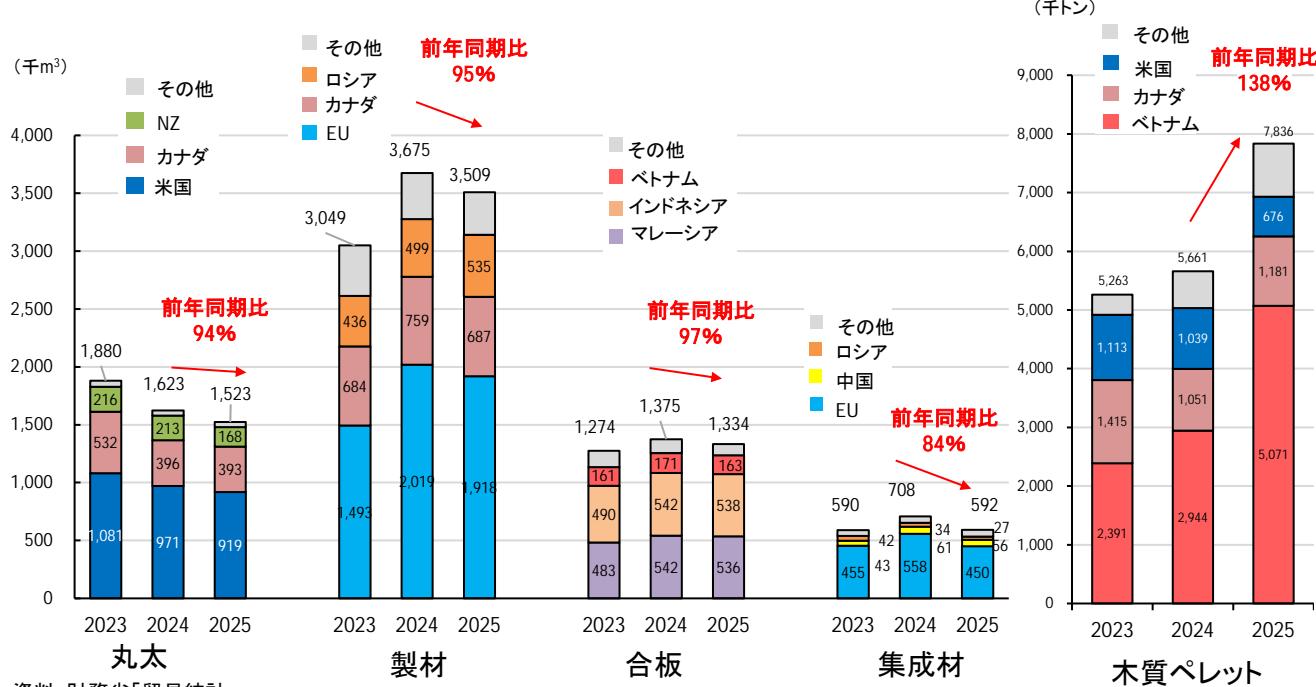
2：E Uに英国は含まない。

3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

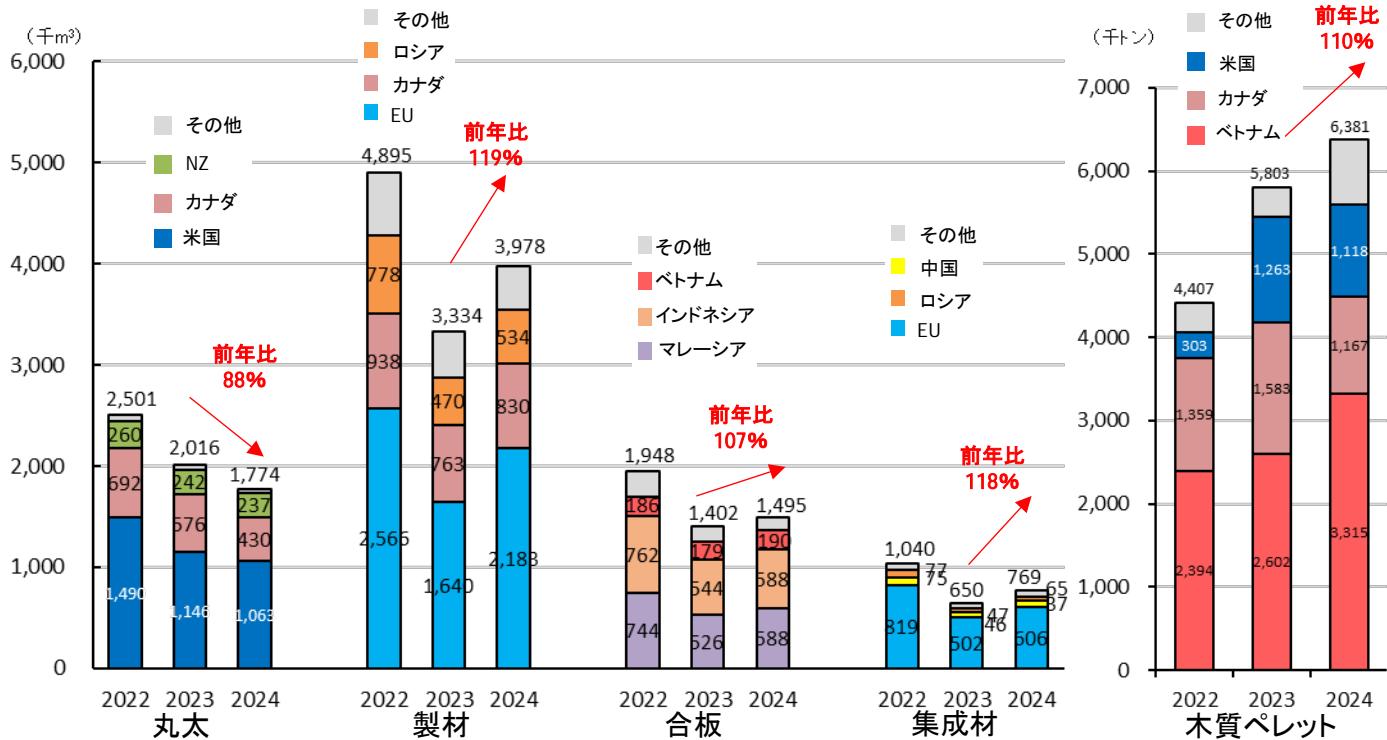
- 2025年11月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が94%、製材が95%、合板が97%、集成材が84%、木質ペレットが138%。2023年同期比では、丸太が80%、製材が119%、合板が109%、集成材が103%、木質ペレットが149%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

○2023～2025年の1～11月における品目別木材輸入量



資料:財務省「貿易統計」

(参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



資料:財務省貿易統計

注1: 2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2025年11月の丸太輸入量は、前月比94%、前年同月比72%の10万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
合計	[100%] 1,774	[100%] 111	[100%] 104	94%	72%	[100%] 1,623	[100%] 1,523	94%
米材	[84%] 1,493	[76%] 84	[100%] 103	123%	84%	[84%] 1,366	[86%] 1,312	96%
米国	[60%] 1,063	[75%] 83	[74%] 76	92%	71%	[60%] 971	[60%] 919	95%
カナダ	[24%] 430	[1%] 1	[26%] 27	2,107%	178%	[24%] 396	[26%] 393	99%
南洋材	[2%] 29	[6%] 7	[0%] 0	0%	2%	[2%] 29	[2%] 29	100%
インドネシア	[0%] 0	[0%] -	[0%] 0	皆増	167%	[0%] 0	[0%] 0	49%
マレーシア	[1%] 16	[6%] 7	[6%] -	皆減	皆減	[1%] 16	[1%] 16	102%
パプアニューギニア	[1%] 13	[1%] -	[1%] -	-	-	[1%] 13	[1%] 13	99%
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[13%] 237	[18%] 20	[18%] -	皆減	皆減	[13%] 213	[11%] 168	79%
欧州材	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	127%	皆増	[1%] 10	[1%] 10	106%
EU 計	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	127%	皆増	[1%] 10	[1%] 10	106%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	37%	12%	[0%] 2	[0%] 2	74%
中国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	605%	242%	[0%] 1	[0%] 1	65%
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	12%	19%	[0%] 2	[0%] 1	65%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2025年11月の製材輸入量は、前月比96%、前年同月比103%の27m³。

(単位:千m³)

年 材種 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
合計	[100%] 3,978	[100%] 287	[100%] 274	96%	103%	[100%] 3,675	[100%] 3,509	95%
米材	[23%] 929	[26%] 75	[18%] 50	66%	101%	[23%] 851	[22%] 760	89%
米国	[2%] 99	[2%] 5	[1%] 3	68%	71%	[2%] 92	[2%] 73	79%
カナダ	[21%] 830	[25%] 70	[17%] 46	66%	105%	[21%] 759	[20%] 687	91%
南洋材	[1%] 48	[1%] 4	[1%] 4	103%	95%	[1%] 44	[1%] 40	91%
インドネシア	[0%] 20	[1%] 2	[1%] 2	108%	89%	[0%] 18	[1%] 18	101%
マレーシア	[1%] 27	[1%] 2	[1%] 2	107%	100%	[1%] 25	[1%] 21	86%
パプアニューギニア	[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	100%	皆増	[0%] 0	[0%] 0	184%
ロシア材	[13%] 534	[16%] 46	[13%] 36	78%	93%	[14%] 499	[15%] 535	107%
ニュージーランド材	[1%] 38	[1%] 3	[1%] 3	85%	98%	[1%] 35	[1%] 35	98%
チリ材	[4%] 170	[1%] 4	[1%] 3	86%	19%	[4%] 158	[3%] 120	76%
欧州材	[55%] 2,206	[53%] 151	[51%] 141	94%	93%	[56%] 2,041	[55%] 1,938	95%
EU 計	[55%] 2,183	[52%] 149	[51%] 139	93%	93%	[55%] 2,019	[55%] 1,918	95%
(スウェーデン)	[19%] 774	[16%] 46	[19%] 52	112%	96%	[19%] 711	[20%] 695	98%
(フィンランド)	[18%] 708	[17%] 50	[18%] 50	101%	102%	[18%] 646	[20%] 698	108%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	22%	21%	[0%] 2	[0%] 1	71%
中国	[1%] 43	[1%] 3	[1%] 4	118%	99%	[1%] 40	[1%] 39	98%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[13%] 34	4,635%	4,225%	[0%] 7	[1%] 41	605%

資料：財務省貿易統計

- 注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。
- 2：米材は米国、カナダより輸入された材。
- 3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
- 4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
- 5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各國の割合。
- 6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
- 7：「-」は輸入実績なし等。
- 8：EUに英国は含まない。
- 9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

- 2025年11月の合板輸入量は、前月比87%、前年同月比87%の11万m³。

(単位:千m³)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 125	[100%] 109	87%	87%	[100%] 1,375	[100%] 1,334	97%
マレーシア	[39%] 588	[37%] 47	[36%] 39	84%	76%	[39%] 542	[40%] 536	99%
インドネシア	[39%] 588	[42%] 53	[43%] 47	88%	97%	[39%] 542	[40%] 538	99%
ベトナム	[13%] 190	[12%] 15	[12%] 13	88%	83%	[12%] 171	[12%] 163	95%
中 国	[8%] 116	[8%] 9	[8%] 9	97%	106%	[8%] 109	[7%] 88	81%
E U	[1%] 8	[0%] 0	[0%] 0	95%	81%	[0%] 7	[0%] 5	74%
その他	[0%] 5	[0%] 0	[0%] 0	68%	31%	[0%] 5	[0%] 5	99%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：E Uに英国は含まない。

- 2025年11月の木材チップ輸入量は、前月比82%、前年同月比77%の75万トン。

(単位:千トン)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,050	[100%] 915	[100%] 746	82%	77%	[100%] 10,223	[100%] 9,819	96%
ベトナム	[37%] 4,064	[35%] 317	[39%] 293	92%	103%	[37%] 3,750	[40%] 3,928	105%
オーストラリア	[15%] 1,658	[13%] 120	[16%] 117	97%	116%	[15%] 1,490	[14%] 1,329	89%
タ イ	[11%] 1,242	[13%] 120	[9%] 67	56%	79%	[11%] 1,119	[11%] 1,056	94%
米 国	[10%] 1,056	[14%] 128	[9%] 64	50%	53%	[10%] 1,016	[9%] 903	89%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[10%] 94	[13%] 95	101%	59%	[9%] 936	[11%] 1,050	112%
その他	[19%] 2,061	[15%] 135	[15%] 110	81%	49%	[19%] 1,911	[16%] 1,553	81%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2025年11月の集成材輸入量は、前月比96%、前年同月比95%の5.1万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比97%、前年同月比89%の4.1万m³。

(単位:千m³)

国名	年	月別数量					累計数量		
		2024年 (1月～12 月)	2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 769	[100%] 53	[100%] 51	96%	95%	[100%] 708	[100%] 592	84%
うち	構造用集成材	[100%] 661	[100%] 42	[100%] 41	97%	89%	[100%] 610	[100%] 491	80%
E U		[79%] 606	[74%] 39	[71%] 36	92%	85%	[79%] 558	[76%] 450	81%
うち	構造用集成材	[89%] 587	[87%] 36	[83%] 34	93%	81%	[88%] 540	[88%] 431	80%
フィンランド		[37%] 281	[30%] 16	[29%] 15	90%	87%	[37%] 263	[34%] 203	77%
うち	構造用集成材	[42%] 277	[38%] 16	[36%] 15	91%	87%	[43%] 260	[41%] 202	78%
ルーマニア		[14%] 104	[15%] 8	[16%] 8	103%	73%	[13%] 95	[10%] 57	59%
うち	構造用集成材	[15%] 98	[16%] 7	[17%] 7	106%	64%	[15%] 90	[10%] 48	54%
オーストリア		[11%] 85	[13%] 7	[10%] 5	76%	84%	[11%] 77	[13%] 74	96%
うち	構造用集成材	[12%] 77	[14%] 6	[11%] 4	76%	77%	[11%] 69	[13%] 66	95%
中国		[8%] 65	[12%] 7	[12%] 6	94%	187%	[9%] 61	[9%] 56	91%
うち	構造用集成材	[6%] 40	[11%] 5	[9%] 4	80%	229%	[6%] 38	[7%] 33	87%
ロシア		[5%] 37	[2%] 1	[6%] 3	288%	125%	[5%] 34	[5%] 27	79%
うち	構造用集成材	[5%] 35	[3%] 1	[8%] 3	292%	125%	[5%] 32	[5%] 27	84%
その他		[8%] 61	[11%] 6	[11%] 6	93%	103%	[8%] 55	[10%] 60	108%
うち	構造用集成材	[0%] 0	[0%] -	[0%] -	-	-	[0%] 0	[0%] 0	4%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各國の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：E Uに英國は含まない。

6：E Uはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2025年11月の木質ペレット輸入量は、前月比80%、前年同月比133%の62万トン。

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 767	[100%] 616	80%	133%	[100%] 5,661	[100%] 7,836	138%
ベトナム	[52%] 3,315	[47%] 362	[81%] 499	138%	165%	[52%] 2,944	[65%] 5,071	172%
カナダ	[18%] 1,167	[18%] 138	[8%] 50	36%	69%	[19%] 1,051	[15%] 1,181	112%
米 国	[18%] 1,118	[23%] 174	[0%] 0	0%	1%	[18%] 1,039	[9%] 676	65%
マレーシア	[6%] 403	[6%] 46	[6%] 38	83%	98%	[6%] 320	[6%] 440	137%
インドネシア	[5%] 315	[4%] 34	[3%] 18	54%	348%	[4%] 244	[5%] 371	152%
その他	[1%] 63	[2%] 13	[2%] 11	80%	5,336%	[1%] 63	[1%] 96	154%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年11月のLVL輸入量は、前月比88%、前年同月比90%の4.0万m³。

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 10月	2025年 11月	前月比	前年 同月比	2024年 1～11月	2025年 1～11月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 45	[100%] 40	88%	90%	[100%] 463	[100%] 460	99%
中 国	[71%] 359	[64%] 29	[64%] 25	87%	79%	[71%] 330	[66%] 305	92%
ベトナム	[26%] 130	[33%] 15	[34%] 13	90%	131%	[25%] 116	[31%] 141	122%
インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[2%] 1	100%	51%	[3%] 14	[2%] 11	77%
その他	[1%] 3	[1%] 0	[0%] 0	54%	66%	[1%] 3	[1%] 3	88%

資料：財務省貿易統計

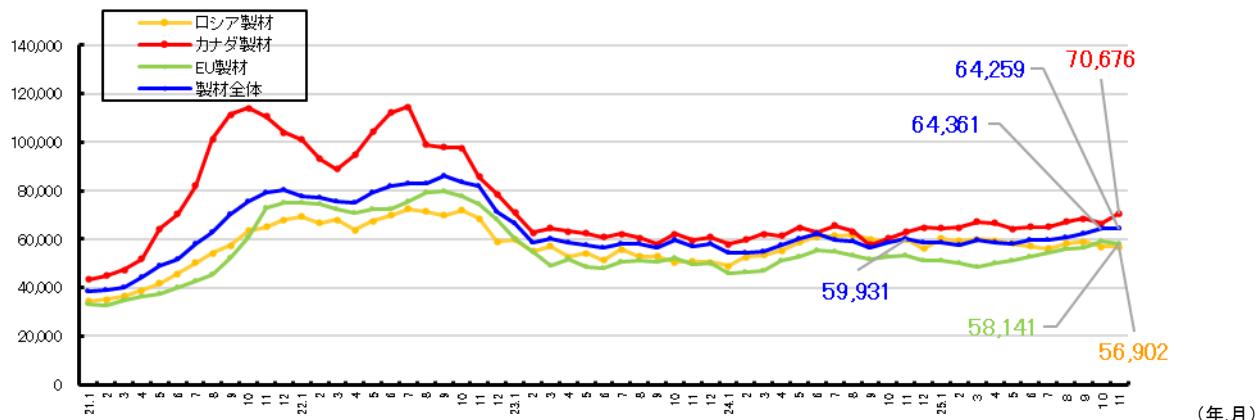
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

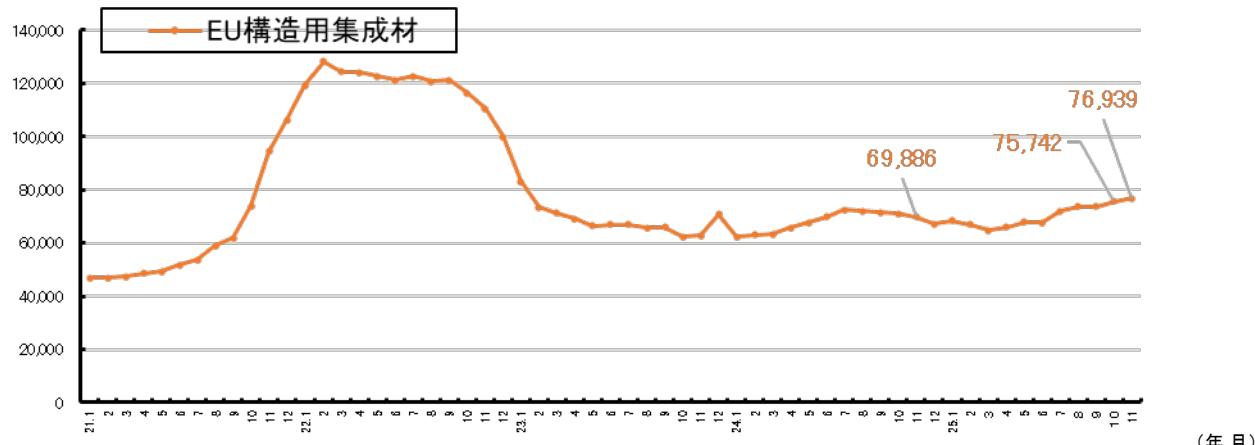
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年11月の製材輸入平均単価(総輸入額／総輸入量)は、前月比横ばいの64,259円/m³(前年同月比107%)。国別に見ると、カナダは前月比106%の70,676円/m³(前年同月比112%)、EUは前月比98%の58,141円/m³(前年同月比109%)、ロシアは前月比96%の56,902円/m³(前年同月比95%)。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比102%の76,939円/m³(前年同月比110%)。
- 合板輸入平均単価は、前月比104%の81,795円/m³(前年同月比102%)。

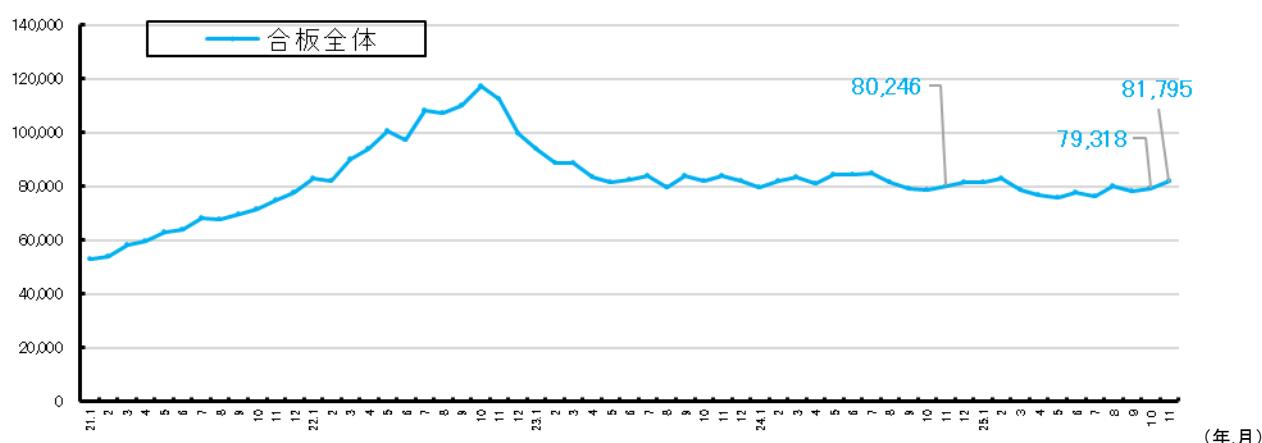
○製材の輸入平均単価

(円/m³)

○構造用集成材の輸入平均単価

(円/m³)

○合板の輸入平均単価

(円/m³)

資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2024年の食用きのこ類の生産量は43万4,900トン（対前年比99.8%）となった。
- たけのこの生産量は2万865トン（対前年比126.2%）となった。
- 木炭の生産量は1万207トン（対前年比91.3%）となった。

○きのこ類

単位:トン

品目 年次	きのこ類													
	しいたけ 計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2012 平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013 25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014 26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015 27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016 28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017 29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018 30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019 令和元 87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14	
2020 2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021 3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022 4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023 5	76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19
2024 6	72,974	1,574	11,015	61,959	3,272	58,688	23,874	120,678	4,004	117,536	56,609	34,639	3,003	51

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:トン

品目 年次	その他食用		
	くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012 平成24	20,900	39,244	2,670
2013 25	21,000	24,203	2,381
2014 26	21,400	36,364	2,328
2015 27	16,300	28,980	2,213
2016 28	16,500	35,619	2,266
2017 29	18,700	23,582	2,214
2018 30	16,500	25,364	2,080
2019 令和元 15,700		22,285	1,973
2020 2	16,900	26,449	2,017
2021 3	15,700	19,917	1,886
2022 4	15,600	21,798	1,635
2023 5	15,000	16,528	1,384
2024 6	14,000	20,865	1,497

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目 年次	非 食 用																
	生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
	kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	t	t	t	t	kl	kl
2012 平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	11,283	12,696	2,136	242
2013 25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014 26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,958	908	7,841	10,742	2,100	213
2015 27	1,182	19	1,235	599	17,711	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016 28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017 29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018 30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019 令和元 1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193	
2020 2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021 3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022 4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023 5	1,651	23	898	275	11,176	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174
2024 6	1,792	23	879	312	10,207	642	5,460	3	99,161	151,868	35	1,450	900	2,084	3,248	1,387	149

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。

2 煤炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料 : 農林水産省『令和6年特用林産基礎資料』 (2025年7月29日公表、2025年12月26日訂正)

特用林産情報-2 特用林産物の產出額

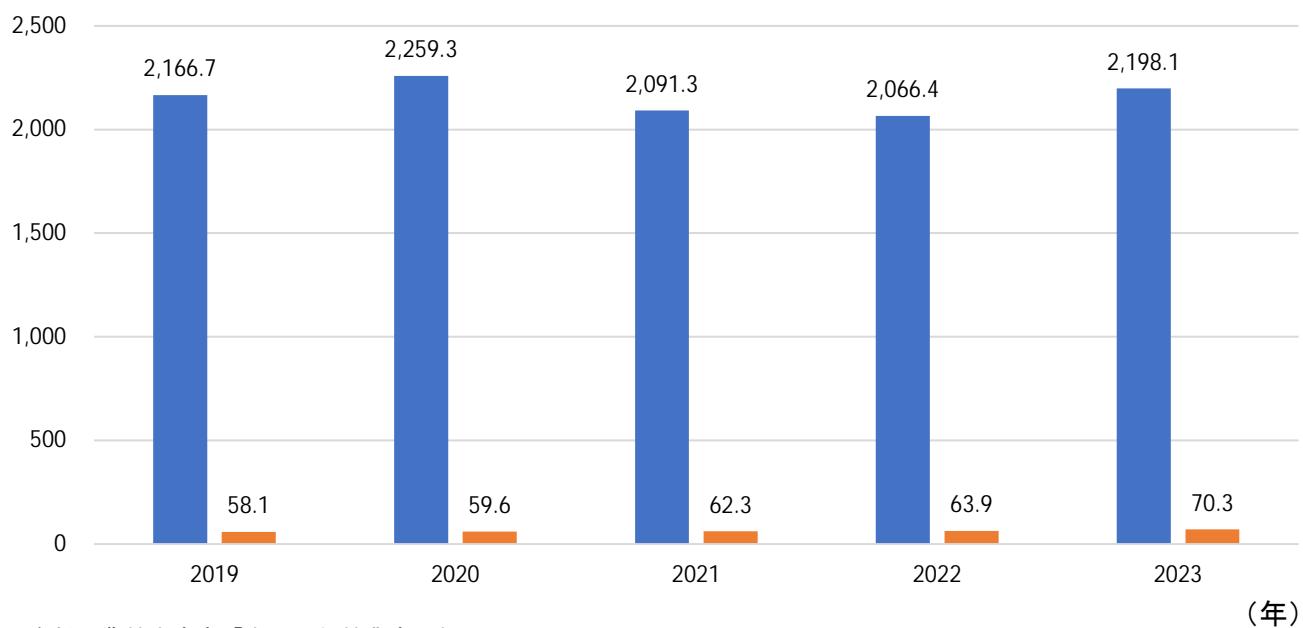
- 2023年のきのこ類の林業產出額は、2,198.1億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業產出額は、70.3億円（対前年比110.0%）となった。

(億円)

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.4	2,198.1
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	70.3

出典：林業產出額

(億円)



資料：農林水産省「令和5年林業產出額」

■栽培きのこ類 ■薪炭生産

- 2025年1~11月の乾しいたけの輸出量は49トン、輸入量は3,854トン。
- 2025年1~11月の木炭の輸出量は186トン、輸入量は66,719トン。

品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1~11月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	49	3,854
生しいたけ	トン	...	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	11	2,863
なめこ	トン
えのきたけ	トン
ひらたけ	トン
ぶなしめじ	トン
まいたけ	トン
エリンギ	トン
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	21	22,248
まつたけ	トン	...	524	0	408	0	481	0	487	0	521
くり	トン	...	8,401	...	8,481	...	8,585	...	7,415	...	5,837
くるみ	トン	...	67,581	...	53,991	...	54,099	...	55,483	...	48,498
たけのこ	トン	...	149,778	...	153,619	...	130,160	...	127,708	...	112,837
ねまがりたけ	トン
わさび	トン
おうれん	トン
きはだ皮	トン
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	6	10
生うるし	kg	...	21,910	...	23,880	...	28,140	...	29,420	...	13,050
つばき油	kl	...	224	...	218	...	210	...	138	...	118
竹皮	トン
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	0	114
桐材	m ³	...	9,871	...	9,813	...	9,910	...	9,337	...	7,968
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	186	66,719
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	2	11,325
木酢液	kl
竹酢液	kl
薪	層積m ³	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	462	6,080
オガライト	トン
オガ炭	トン	...	37,584	...	43,396	...	45,198	...	44,785	...	42,898
煉炭	トン
豆炭	トン

資料：財務省貿易統計

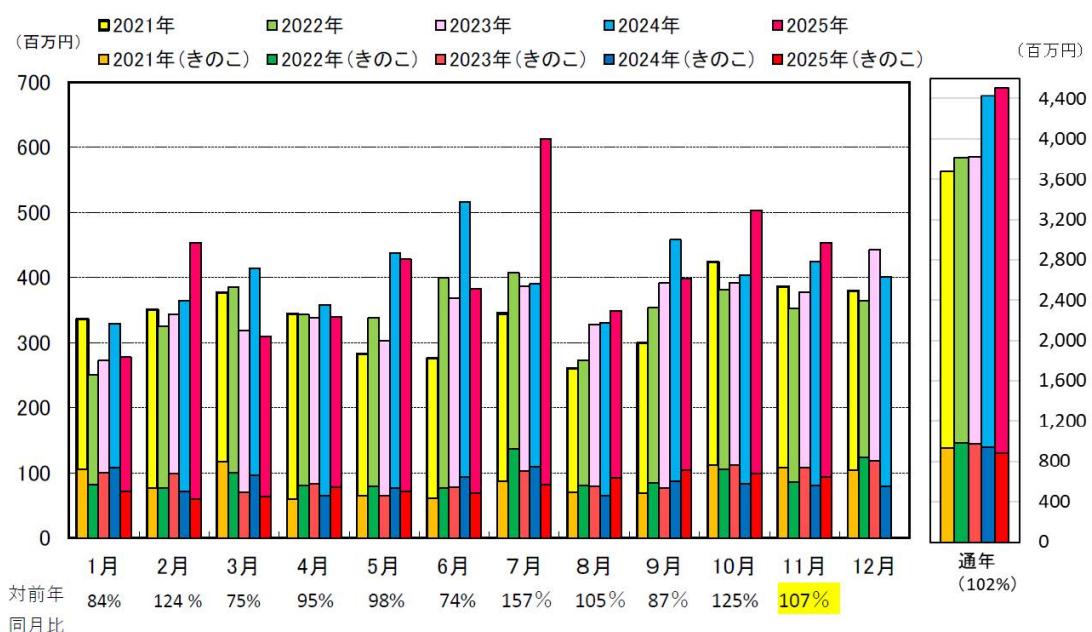
注：「...」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1～11月の特用林産物輸出額は4,508百万円（前年同期比102%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は883百万円（対前年同期比95%）、きのこ以外は3,625百万円（対前年同期比104%）となった。
- 11月の輸出額は、453百万円（対前年同月比107%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が94百万円（対前年度同月比117%）、きのこ以外は359百万円（対前年同月比104%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



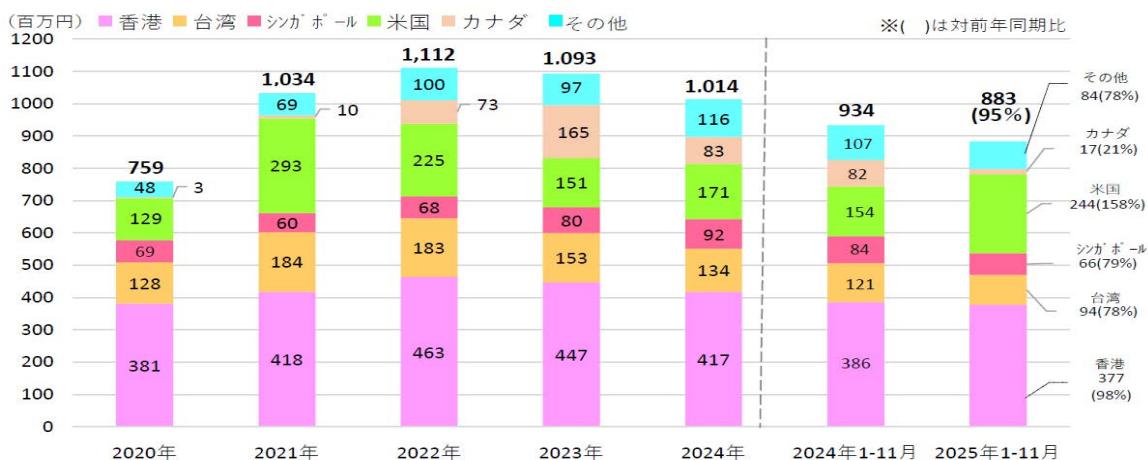
資料：財務省貿易統計

*生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1～11月のこのこの輸出額は883百万円で、対前年同期比95%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比98%、台湾が78%、シンガポールが79%、米国が158%、カナダが21%となっている。
- 2025年1～11月の輸出量は885トンで、対前年同期比83%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比96%、台湾が94%、シンガポールが83%、米国が146%、カナダが7%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



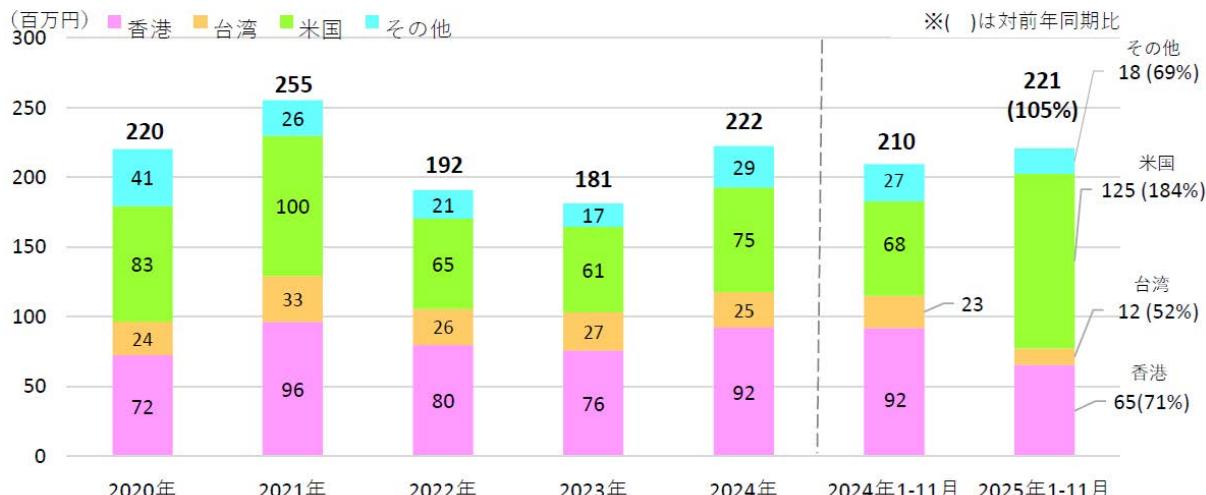
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1～11月の乾しいたけの輸出額は221百万円で、対前年同期比105%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比71%、台湾は52%、米国は184%となっている。
- 2025年1～11月の輸出量は49トンで、対前年同期比133%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比62%、台湾が49%、米国が196%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）



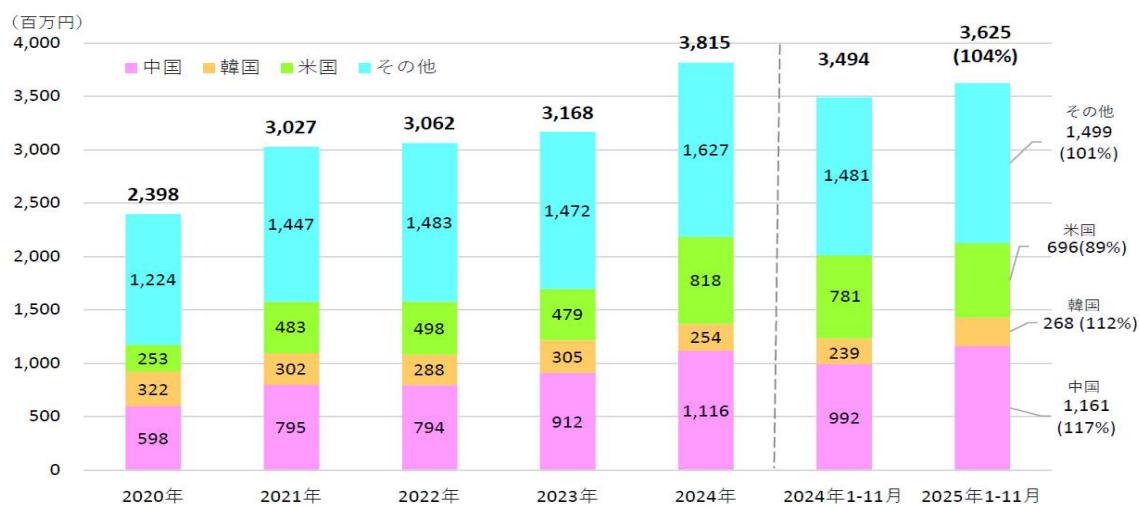
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2025年1～11月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は3,625百万円で、対前年同期比104%となっている。国別には、中国が対前年同期比117%、韓国が112%、米国が89%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比115%、植物性ろうが94%、テルペン油が57%となっている。
- 2025年1～11月の輸出量は2,467トンで、対前年同期比102%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比123%、韓国が127%、米国が72%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

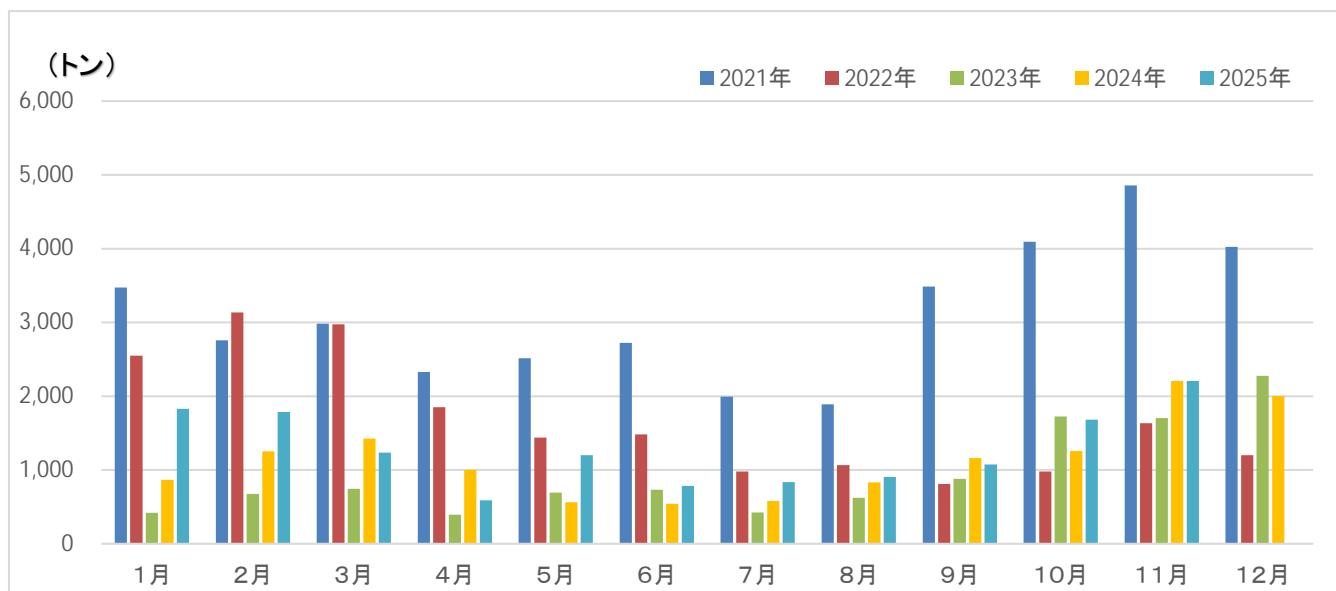
特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年11月の輸入量は2,205トンであり、対改正前の同月比45.4%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787	1,237	590	1,200	785	834	906	1,076	1,681	2,205	



資料：財務省貿易統計

- 2025年12月のきのこの卸売数量は8,188トン（対前年同月比105.5%）となった。
- 2025年12月のきのこの卸売総額は5,673百万円（対前年同月比97.1%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2022年	2023年	2024年	2024年12月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月
生しいたけ	45,782	41,562	41,335	1,863	1,153	1,072	1,233	1,511	1,702	1,910
なめこ	14,650	14,459	14,329	505	519	502	555	557	507	534
えのきだけ	94,232	82,741	82,716	3,583	2,253	2,269	2,920	4,053	3,631	3,790
しめじ	62,384	55,288	52,450	1,812	1,424	1,444	1,921	2,206	1,908	1,954
合計	217,048	194,050	190,830	7,763	5,349	5,287	6,629	8,327	7,748	8,188

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2022年	2023年	2024年	2024年12月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月
生しいたけ	41,358	40,899	40,948	2,321	1,219	994	1,223	1,596	1,834	2,285
なめこ	6,426	6,607	6,866	268	229	196	243	272	269	275
えのきだけ	22,842	25,316	28,128	1,954	831	577	918	1,295	1,590	1,859
しめじ	24,164	25,737	25,892	1,300	755	562	852	1,083	1,170	1,254
合計	94,790	98,559	101,834	5,844	3,034	2,329	3,236	4,246	4,864	5,673

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2022年	2023年	2024年	2024年12月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月	2025年11月	2025年12月
生しいたけ	903	984	991	1,246	1,057	928	992	1,056	1,077	1,196
なめこ	439	457	479	532	441	391	439	489	531	514
えのきだけ	242	306	340	545	369	254	314	319	438	491
しめじ	387	466	494	717	530	389	443	491	613	642

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げで集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■ 1月中旬以降の開催情報①

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第13回 木育サミットin 東京	2026年1月28日(水)	四谷区民ホール	<p>木に親しみ、木を活かし、木と共に生きていく「木育」の活動を多くの方に知っていただくための講演、シンポジウム</p> <p>主催: 東京おもちゃ美術館、福岡おもちゃ美術館、芸術と遊び創造協会</p> <p>参加費: 無料</p> <p>事前申込: 要</p> <p>詳細: https://www.mokukulabo.com/tokyosummit13</p>
企業と地域の価値共創によるネイチャーボジティブ実現に向けて～企業と森のマッチングセミナー～	2026年1月29日(木)	木材会館	<p>企業の自然資本経営や環境への取組に関する最新動向の紹介や「森づくりコーディネーター」と企業の出会いの場を提供するセミナー</p> <p>主催: (株)農林中金総合研究所、(公社)国土緑化推進機構、NPO法人 森づくりフォーラム</p> <p>参加費: 無料</p> <p>事前申込: 要</p> <p>詳細: https://np-forest2026.peatix.com/view</p>
IPCCシンポジウム 「直面する気候変動に対処するための様々な道筋を考える」	2026年1月30日(金)	東京国際フォーラムホールD7	<p>気候変動に関する政府間パネル(IPCC)事務局メンバー等より、IPCC報告書について紹介するシンポジウム</p> <p>主催: 環境省、文部科学省、経済産業省、気象庁</p> <p>後援: 地球ウォッチャーズー気象友の会</p> <p>参加費: 会場入場無料 (先着200名程度、YouTube配信視聴は制限無し)</p> <p>事前申込: 事前申込制(会場のみ当日申込可)</p> <p>詳細: https://www.env.go.jp/press/press_02109.html</p>
令和7年度森ハブシンポジウム ～地域ぐるみで実現する林業の未来～	2026年2月3日(火)	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	<p>林業イノベーションハブセンター(森ハブ)の活動や、デジタル技術を活用した林業地域拠点の取組を紹介するシンポジウム</p> <p>主催: 林野庁・森ハブ事務局(日本森林技術協会)</p> <p>参加費: 無料</p> <p>事前申込: 事前登録制</p> <p>詳細: https://morihub-info.com/news/310</p>
令和7年度スマート林業機械・木質系新素材シンポジウム ～新技術の開発・実証が拓く林業の未来～	2026年2月4日(水)	主婦会館プラザエフ	<p>スマート林業機械・木質系新素材の開発実証の取組を紹介するシンポジウム</p> <p>主催: 一般社団法人林業機械化協会、一般社団法人木材加工技術協会</p> <p>参加費: 無料</p> <p>事前申込: 事前登録制</p> <p>詳細: https://www.rinkikyo.or.jp/news/index/5</p>
WOODコレクション (モクコレ)2026	2026年2月12日(木) ～13日(金) 【オンライン展】 2026年1月19日(月) ～2月27日(金)	東京ビッグサイト 西1・2ホール、アトリウム	<p>東京の木 多摩産材をはじめ、日本各地の木材製品が集まり、「植える→育てる→伐る→使う」という、森林の環境への寄与を目的に、木材の需要喚起と利用拡大を推進する国産木材の展示商談会</p> <p>主催: 東京都、WOODコレクション実行委員会</p> <p>参加費: 無料</p> <p>事前申込: 事前登録制</p> <p>詳細: https://www.mokucolle.com/</p>

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■ 1月中旬以降の開催情報②

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
令和7年度 木育・森育プロジェクト「八代からもりあげたい！」	2026年2月20日(金)～22日(日)	熊本県八代市庁舎 多目的ホール、他	<p>学校の木育・森育の最新事例の探求、学校の木育等の実践の情報交換、木育実践のあり方などを考える会議</p> <p>主催:木育・森育楽会実行委員会/NPO法人木育・木づかいネット</p> <p>参加費:学校木育フォーラムは無料/木育・森育楽会1部は無料、2部及びエクスカーションはそれぞれ3,000円</p> <p>事前申込:それぞれ要</p> <p>詳細:https://www.mokumori-gakkai.org/</p>
森林(もり)の仕事オンラインガイダンス	2026年2月23日(月・祝) 10時からと14時からの1日2回実施予定	Zoom	<p>森林・林業に关心を持つ方や林業への就業を考える方を対象に実施するオンラインでの説明会・相談会</p> <p>主催:全国森林組合連合会</p> <p>参加費:無料</p> <p>事前申込:要</p> <p>詳細:https://www.ringyou.net/guidance_online/</p>
里山広葉樹利活用推進シンポジウム「森の彩を暮らしへ」	2026年2月24日(火)	TKP市ヶ谷カンファレンスセンターホール5A	<p>里山広葉樹の利活用に向けた、有識者の講演やパネルディスカッション</p> <p>主催:林野庁</p> <p>参加費:無料</p> <p>事前申込:要</p> <p>詳細:https://www.jafta.or.jp/contents/information/571_list_detail.html</p>
山村と企業をつなぐフォーラム ～企業の人的資本経営に効く森のプログラム活用法～	2026年2月25日(水)	木材会館 オンライン(Zoom)	<p>企業における森林空間を活用した体験プログラム(森のプログラム)の活用事例や各地の森のプログラムを紹介するフォーラム。併せて地域と企業の交流会を開催</p> <p>主催:林野庁</p> <p>参加費:無料</p> <p>事前申込:要</p> <p>詳細:https://forestforum2025.peatix.com</p>
森林(もり)の仕事パーク	2026年2月28日(土)～3月1日(日)	ファーマーズ＆キッズフェスタ会場内(代々木公園イベント広場)	<p>都会にいながら森林の世界を感じ、林業の仕事にふれることができる体験型イベント</p> <p>主催:全国森林組合連合会</p> <p>参加費:無料</p> <p>事前申込:事前申込が必要な場合があります。 詳細は記載URLのHPに掲載予定</p> <p>詳細:https://www.ringyou.net/guidance/</p>
GREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)	2027年3月19日(金)～9月26日(日)	2027年国際園芸博覧会(横浜市上瀬谷)	<p>「幸せを創る明日の風景」をテーマに、2027年3月から横浜で開催される国際園芸博覧会</p> <p>主催:GREEN×EXPO協会</p> <p>事前申込:入場チケット購入(2026年3月発売予定)</p> <p>詳細:https://expo2027yokohama.or.jp/</p>

A1クラスの国際園芸博覧会
37年ぶりの日本開催

「GREEN×EXPO 2027」とは

2027年に神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの中自然と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位(A1クラス)での開催で、BIE(博覧会国際事務局)認定の万博もあります。



公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク

「幸せを創る明日の風景」 Scenery of the Future for Happiness

横浜スタジアム約28個分、
約100ヘクタールの広大なエリア

1000万株の 花と緑が集結

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。

会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。



グリーン社会を実現する
最新のテクノロジーと出会える場
Urban GX Village



自然と共に育まれた日本の伝統的な
ものづくりが一堂に集まる場
Craft Village



「農」と「食」を通じて
ウェルビーイングを追求できる場
Farm & Food Village



これからの地球を生きる子どもたちが
楽しく自然と世界を学ぶ場
Kids Village



自然と人の共生する暮らしの
心地よさを再発見できる場
SATOYAMA Village



“命の根源”である植物。その真の姿に迫るテーマ館では、

“地球環境の一部としていかに生きていくか”をリアルヒデジタルで体験できる。



政府出展では、最高水準の日本庭園や
いけばな、盆栽と共に、地球環境の
課題解決に向けた新技術に触れる。

開催場所

神奈川県横浜市 旧上瀬谷通信施設

開催期間

2027年3月19日(金)~9月26日(日)

公式SNS



X



Instagram



Facebook



YouTube



LinkedIn

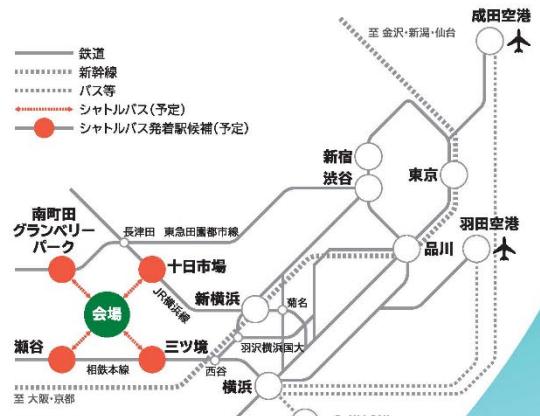
公式ウェブサイト



お問い合わせ

GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

📞 045-307-2027 🎤 info@expo2027yokohama.or.jp



2025年8月版

お問い合わせ先：
農林水産省農産局園芸作物課
花き産業・施設園芸振興室 (TEL : 03-6738-6162)

企業と森のマッチングセミナー

企業と地域の価値共創による ネイチャーポジティブ実現に向けて

2026

1.29

木

13:30 – 17:30

「ネイチャーポジティブ」実現に向けて、自然資本経営に関する動向や、企業の環境貢献活動・サステナビリティ動向についてご紹介します。また、企業が日本国内の森林と関わり、具体的な取り組みを進めるため、他セクターとのパートナーシップ・連携体制づくりのヒントと共に、「森づくりコーディネーター」と企業との出会いの場を提供します。持続可能な未来へ、地域と企業による価値共創のきっかけづくりとして本マッチングセミナーを開催いたします。



会 場

木材会館 7F 大ホール

〒136-0082

東京都江東区新木場1-18-8

基 調 講 演

藤田 香 さん

東北大大学 グリーン未来創造機構・
大学院生命科学研究科 教授
日経BP ESGフェロー

参 加 費

無料

話 題 提 供

① 土居 拓務 さん

㈱農林中金総合研究所
リサーチ＆ソリューション第2部
主事研究員

② とくしま森林づくり県民会議
とくぎんトモニリンクアップ(株)

申 込 み

以下の申込みフォームより
お申し込みください

<https://np-forest2026.peatix.com>

*その他詳細内容もこちら
のページよりご確認いただ
けます。



■ パネルパネルディスカッション コーディネーター
山本 信次 さん 岩手大学農学部 教授

■ 森づくりコーディネーターとのマッチング交流会
(16:30-17:30)

主 権：株式会社 農林中金総合研究所
公益社団法人 国土緑化推進機構

NPO法人 森づくりフォーラム
問合せ：NPO法人 森づくりフォーラム office@morigukuri.jp

お問合せ先：森林利用課
森林づくり国民運動推進担当
(TEL : 03-3502-8243)





地域ぐるみで実現する林業の未来

森林・林業分野では、新技術の開発から現場への導入を加速し、安全性、生産性、収益性の向上を図ることが求められています。そのためには、林業以外の分野で発展している先端技術の活用が不可欠です。本イベントでは、異分野との連携・協業を推進する「森ハブ・プラットフォーム」や、デジタル林業を実践する先進地域の取組について、講演・報告・トークセッションを通じて紹介します。

日時

2026年
2月3日(火)

受付 12:00~ (企業のポスター展示あり)
時間 13:00~17:15

場所

TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8階 大ホール
東京都 新宿区市ヶ谷八幡町8番地 (市ヶ谷駅徒歩2分)

定員

200名 参加費無料

申込方法

記載のURLまたは二次元コードから事前にお申し込みください
<https://forms.office.com/r/Bf8jBhjXB9>

翌2月4日(水)
スマート林業機械・木質系
新素材シンポジウムと
合わせてご参加ください。



お申込



プログラム

第1部

13:00~13:55

森ハブの活動と展望

- 開会挨拶 松本 純治 研究指導課長 (林野庁)
- 森ハブのこれまでの取組と今後の展望 八木沢 昌代 (林野庁技術開発推進室)
- トークセッション; 次世代経営者ワークショップへの参加と今後の期待
ファシリテーター 中澤 昌彦 (森林総合研究所)
小宮山 信吾 ((有)天女山)、守屋 光泰 (守屋木材(株))、山内 秀紀 ((有)ヤナザイ)

第2部

14:00~16:30

デジタル技術を活用した林業地域拠点の作り方



- デジタル技術を活用した林業地域拠点の作り方 小川 明穂 (林野庁技術開発推進室)
- 基調講演 原木の流通を意識した地域の林業活性化について
遠藤 日雄 (NPO法人活木活木森ネットワーク 理事長)
- 森林調査から木材生産・流通に至る林業活動に、デジタル技術をフル活用する「デジタル林業」の実践に取り組む地域からの報告
- デジタル林業先進地からの報告
 - ① 仁淀川町森林管理推進協議会
 - ② スマート林業EZ0モデル構築協議会
 - ③ 静岡県東部地域デジタル林業推進コンソーシアム
 - ④ 鳥取県デジタル林業コンソーシアム
- トークセッション
ファシリテーター 御田 成顕 (森林総合研究所)

第3部

16:45~17:15

地域で活用されるシステム・ソフト等の紹介



- 地域で活用されるシステム等の紹介 (ポスター展示、ピッチプレゼン)



(株)アイキューブ



HITACHI

株式会社北海道日立システムズ



(株)鳥取県情報センター



(株)マプリィ



山秀情報システム株式会社

Yamahide Information System

ポスターは12:00から掲示しています。名刺交換の場としてもご活用ください。

主催 林野庁

お問合せ先: 研究指導課 技術開発推進室

デジタル林業G(TEL: 03-3501-5025)

森ハブ事務局 (一般社団法人日本森林技術協会) E-mail: contact@morihub-info.com

令和7年度 スマート林業機械・ 木質系新素材 シンポジウム

新技術の開発・実証が拓く
林業の未来

2026.2.4(水)
10:15 - 16:25

会場:主婦会館プラザエフ
(東京都千代田区六番町)

定員:160人(先着順)・参加費無料

申込方法

下記URLまたは二次元コード
から事前に申込ください
<https://forms.gle/KFjF1QBF6EhzQfUd8>



前日2月3日(火)開催の森ハブシンポジウム
と合わせてご参加ください

主催:一般社団法人 林業機械化協会
一般社団法人 木材加工技術協会
E-mail: www-admin@rinkikyo.or.jp



開会挨拶

林野庁長官 小坂善太郎
林業機械化協会 副会長 有吉実

第1部

木質系新素材
の開発・実証
の現状

10:30-11:30

改質リグニンの产业化を促進する材料
リサイクルと副産多糖類利用技術の開
発・実証

森林研究・整備機構、物質・材料研究機構、
東京工科大学、石川県工業試験場、
大阪産業技術研究所、宮城化成

非レーヨン系竹綿糸の国産生産プロセ
ス技術の開発・実証

エシカルバンブー

(講評) 木口実(日本大学教授)

第2部

林業機械の
開発・実証の
現状

11:30-14:55

昼休憩

11:55-13:00

急傾斜地に対応した遠隔操作式植栽
機械の開発

松本システムエンジニアリング

急傾斜地における自動運転型下刈機
械の実証および植栽アタッチメントの
試作

NTTドコモ、筑水キャニコム、
千歳林業

ラジコン式伐倒作業車の自動走行技術
の改良および集材システム等の開発・
実証

松本システムエンジニアリング、
久大林産

自動運転フォワーダの実用化に向けた
多対多コントロールシステム等の開発

パナソニックアドバンストテクノロジー、
諸岡、国際電気通信基礎技術研究所、
森林研究・整備機構、東京農工大学

乱巻き防止型自動集材・造材マルチ
ワークシステムの開発・実証

イワフジ工業、中井林業

(講評) 今富裕樹
(東京農業大学 非常勤講師)

第3部

林業機械化と
安全確保

15:15-16:20

スマート林業における
「森林と機械と人間」

山田容三
愛媛大学名誉教授
森林ヒューマン・ファクター研究所所長

スマート林業技術の現場実装に向けた
施策について

林野庁研究指導課

林野庁研究指導課

お問合せ先:研究指導課
技術開発推進室 技術開発班
(TEL: 03-3501-5025)

閉会挨拶

-55-

里山広葉樹利活用推進シンポジウム

森の彩を暮らしへ

里山広葉樹林は、かつて薪炭の採取など人々の生活に無くてはならない存在でしたが、燃料革命以降、長年にわたって放置され、樹木の高齢化や大径化が進みつつあります。その結果、ナラ枯れ被害の拡大や野生動物との軋轢増加など各地で様々な問題が顕在化しています。

昨年度、林野庁が開催した有識者会議では、里山広葉樹の利活用こそが問題解決への道であり、利活用に向けては、多様な樹種や径級から構成される里山広葉樹林を多様な需要に結び付けるため、関係者の情報共有の基盤となるプラットフォームの構築が必要との提言がなされました。

本シンポジウムは、プラットフォーム構築のための最初のステップと位置付けており、国産広葉樹の利活用に第一線で取り組んでおられる方々をパネラーとしてお呼びし、それぞれの取組をご紹介いただくとともに、パネルディスカッションでは今後立ち上げる予定のプラットフォームのあり方についてご議論いただきます。

令和8年

オンライン併用

2月24日(火)

13:30～17:00 TKP市ヶ谷
カンファレンスセンターホール5A

詳細及び申し込みはこちらから

参加無料
(要登録)

開催次第

13:30 開催趣旨説明

お問合せ先：木材産業課 調整班
(TEL : 03-6744-2292)

13:45 里山広葉樹利活用の事例紹介



国産広葉樹の現在地
～流通のボトルネックと、未開拓市場のポテンシャル～
株式会社森未来 プロダクトマネージャー 井口 光



豪雪地集落維持のために、
ブナ林を育成しながら活用する
スノービーチ・プロジェクト 世話人 紙谷 智彦



広葉樹材流通の課題と
ノースジャパンの取組
ノースジャパン素材流通協同組合 理事長 鈴木 信哉



既に里山2万ha以上を活用している
薪炭業を更に発展させるには
東京燃料林産株式会社 社長 廣瀬 直之



旭川家具の挑戦
～森と広葉樹、そしてデザインで築くブランド戦略～
旭川家具工業協同組合 理事長 藤田 哲也

15:20 林野庁里山広葉樹利活用推進チームからの報告

〔 国内の広葉樹資源量調査の結果、アンケート結果からみる広葉樹利活用に向けた期待と課題
里山広葉樹プラットフォームの構築に向けて 〕 等

16:00 パネルディスカッション

～広葉樹利活用とプラットフォーム構築に向けた課題等について～

パネラー

事例紹介に登壇いただいた皆様

ファシリテーター

林野庁国有林野部長 長崎屋 圭太

17:00 閉会



令和7年度

山村と企業を つなぐフォーラム

～企業の人的資本経営に効く森のプログラム活用法～

SDGs・VUCAの時代を迎え、企業でも自律型で共創型の組織づくり・人づくりが目指されています。

会議室での企業研修では変革に向かいにくいという課題から、

森林を活用した企業研修やオフサイトミーティングを導入する事例が増えています。

本フォーラムでは、企業による豊かな森林空間を活用した体験プログラム（森のプログラム）の活用事例や、

森林サービス産業推進地域が提供するプログラムの紹介、地域と企業の交流会を開催します。

2026
2.25 水

13:00～17:30
(開場: 12:30～)

定 員 会場100名、オンライン200名

参加費
無 料

会 場 木材会館7階大ホール（東京都江東区新木場1-18-8）
(同日zoomウェビナー配信)

申 込 <https://forestforum2025.peatix.com>
(申込期限: 令和8年2月18日(水))



program プログラム

第1部 13:00~16:30

主催者挨拶

基調講演1

SDGs・VUCAの時代における自然を活かした ウェルビーイングな組織づくり・人づくり

武蔵野大学ウェルビーイング学部長、慶應義塾大学名誉教授 前野 隆司 氏



基調講演2

森の企業研修・オフサイトミーティングで拓く、 自律型・共創型の組織づくり・人づくり

株式会社ライジング・フィールド 代表取締役社長 森 和成 氏



企業事例 調査報告

～組織・事業変革に向けた森のプログラムとその特徴～

株式会社さとゆめ 木俣 知大 氏

企業の 活用事例

協働活動を通したチームビルディング・リーダーシップ開発（中堅層）

安全自動車株式会社 副社長 中谷 象平 氏

企業の 活用事例

森林での深い内省・対話を通したチームビルディング・ビジョン創出（経営層）

シナネンホールディングス株式会社 経営企画部 担当部長 兼ミライフ株式会社 執行役員 特命担当部長 山之口 雄二 氏

トーク セッション

「森のプログラムが企業を変える！組織と人づくりのこれから」

前野 氏、森 氏、中谷 氏、山之口 氏 岸 功規（林野庁 森林整備部森林利用課 山村振興・緑化推進室長）
モレーテー：株式会社さとゆめ 取締役、長野支社長 浅原 武志 氏

森林サービス産業推進地域プレゼンテーション

第2部

16:30~17:30

*会場参加者のみ参加できます

企業と森林サービス産業推進地域の交流

各地域のブースを自由に回ってご相談いただけます！

プレゼン&ブース出展予定の森林サービス産業推進地域MAP

森林サービス産業推進地域とは、地域の自治体や関係者が連携し、
健康・観光・教育分野などの魅力的な森のプログラムの提供に取り組む地域です。



問い合わせ先

(公社)国土緑化推進機構 政策企画部 矢島
foreststyle@green.or.jp
林野庁山村振興・緑化推進室 劍持、松島
forest_style@maff.go.jp



森林サービス産業について、詳しくは林野庁HPで紹介しています。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/sangyou.html>

本フォーラムは、さとゆめ・国土緑化推進機構・HISが受託した令和7年度林野庁「森林コンテンツ育成・普及対策事業」の一環として開催します。

クリーンウッド法

素材生産販売事業者、木材関連事業者の皆さま

木材の合法性確認を支援します！

令和7年4月に改正法が施行されたクリーンウッド法（※）では、川上・水際の木材関連事業者による、木材・木材製品の合法性確認等が新たに義務付けられました。林野庁では以下のサポートを実施中です！

※正式名称「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」

事業者の皆さまを
サポートします！

クリーンウッドシステム

事業者の皆さまがクリーンウッド法に基づく、合法性確認結果の記録・保存、伝達等をより円滑に行えるようサポートする「クリーンウッドシステム」の運用を開始しました。本システムは利用者登録を行うことでパソコン、スマートフォン、タブレット等から無料でご利用いただけます。

クリーンウッドシステムの主な機能

- 1 原材料情報の登録
- 2 合法性確認結果の登録・記録の作成
- 3 情報伝達
- 4 報告書作成・データ集計

● システムを使うと 記録の保存や検索が容易になります



クリーンウッド法に関する情報提供

クリーンウッド・ナビ

ロゴマークを作成しました！

クリーンウッド法に基づき登録を受け、合法性が確認できた木材・木材製品を積極的に取り扱う「登録木材関連事業者」の証であるロゴマークを作成しました。登録木材関連事業者としての認知度の向上に役立ちます。

登録木材関連事業者ロゴマーク



CLEAN WOOD

登録木材関連事業者の皆さまは名刺、納品書、パンフレットやウェブサイト等に本ロゴマークを使用できます。是非ご活用ください。

クリーンウッド
システム利用者
登録申請はこち
らから



ロゴマーク
の使用詳細
については
こちらから



クリーンウッド法は林野庁サイト「クリーンウッド・ナビ」で隨時情報提供中！

クリーンウッド法に関する情報提供

クリーンウッド・ナビ



お問合せ先：林野庁木材利用課 合法伐採木材利用推進班 (TEL:03-6744-2496)

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのもののマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）



農林漁業信用基金の 林業信用保証のご案内



- ・災害で設備が被災してしまった！再建したいが…
- ・新たに会社を設立したけれど、まだ実績がなくて銀行に融資してもらえない…
- ・今まで造林・育林業を営んできたが、素材生産業も始めたいなあ…

このようなお悩みについて 公的保証制度でみなさまの資金調達をお手伝いします！

【林業信用保証の主な内容】(幅広い業種・資金を対象にしています。)

対象となる 業種

- ①造林・育林
- ②素材生産
- ③木材・木製品製造
- ④薪炭生産
- ⑤林業種苗生産
- ⑥きのこ生産
- ⑦木材卸売等
- ⑧木材製品利用

対象となる 資金

- ・苗木、立木、資機材の調達費、燃料費、人件費、機械のリース料などの運転資金
- ・事務所・工場、林業機械、木材加工機械、運送用車両等の導入などのための設備資金(中古の機械等も対象です。)

保証料

- ・年0.15～1.80%と低位で、財務内容により適用されます。
- ・日割り計算のため無駄がありません。
- ・保証料が最大5年間免除になる保証メニューも複数あります。

【保証のご利用にあたって】

保証については一定の審査がありますが、**令和6年8月より融資機関からの事前相談をメール等でも受け付けること**とし、利便性の向上に努めております。是非お近くの融資機関にご相談ください。

独立行政法人 農林漁業信用基金
電話 03-3434-7825(林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む
林業関係者の認定制度がスタートしています！

認定の対象となる取組例



- ・省エネ型林業機械の導入による
燃料使用量の削減

- ・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆
資材等の利用による燃料使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法
はこちら！



□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置（償還期間の延長）を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内（据置3年以内）※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。

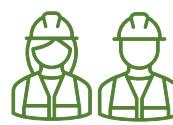
※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法

まずは最寄りの
県庁又は県の地方
事務所に相談！



計画書を県に提出！
申し込みは、個人でも
グループでもOK！



県が計画を認定！
みどり認定林業者に！



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)

森林保険

森林所有者の皆さまの
安心を支える
公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



火災



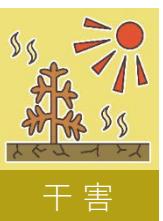
風害



水害



雪害



干害



凍害



潮害



噴火災

山火事で
受けた損害

暴風による
幹折れ、根返り
などの損害

豪雨、洪水に
による埋没、水没、
流失などの損害

豪雪、積雪による
幹折れ、根返りな
どの損害

乾燥による
枯死などの損害

凍結、寒風など
による枯死など
の損害

潮風、潮水浸水
などによる枯死
などの損害

火山噴火による焼
損、幹折れ、埋没、
根返りなどの損害

森林保険のQ & A

加入できる森林は？

原則人工林ですが、
間伐等の人手が加えられた
天然林でも加入できます。

誰でも申し込めますか？

個人、法人を問わずに
お申込みでき、保険契
約者になることができます。

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、森林組
合連合会にお気軽にご相談
ください。



火災

「入っていてよかった、森林保険」



岩手県大船渡市における損害調査の状況
写真提供：岩手県森林組合連合会

令和7年2月19日及び26日に発生した岩手県大船渡市の林野火災は、広範囲にわたって延焼し、被害面積は約3,400haに及び、昭和39(1964)年以降で国内最大規模の林野火災となりました。2月26日発生の火災は約2週間にわたって続き、4月7日に鎮火宣言が発表されました。地域社会に深刻な影響を及ぼしたこの林野火災によって被災した森林には、約165haの森林保険加入森林が所在していました。

鎮火後速やかに保険金支払いのための損害調査を開始し、これまでに被害面積の約8割で調査を完了しました。そのうち保険金支払いまで完了したのは金額にして約2,320万円となっています(令和7(2025)年12月時点)。



国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林保険センター

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66番地2(興和川崎西口ビル9階)
TEL:044-382-3500 URL:<https://www.ffpri.go.jp/fic/>



ウェブサイト



Facebook



YouTube



企業における森のプログラム活用 普及動画＆パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介する動画、パンフレットを作成・公開しました。

- 企業の皆様は、社内における森のプログラム導入のご検討に
 - 森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、企業への森のプログラムのご案内に

[普及動画&パンフレットはこちら](#)

林野庁 森林サービス産業

検索



動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもっていただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介するパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。

お問い合わせ先：林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室 (TEL 03-3502-0048)